

医学部 M D

保健医療学部 M D

札幌医科大学 Sapporo Medical University



所在地 〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
交通 市営地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分
TEL 011-611-2111 FAX 011-611-2237
設置者 北海道公立大学法人札幌医科大学(北海道)
開学年 1950年 (法人設立年 2007年)
学生数 1,336名 教員数 392名 職員数 169名



学長：塚本泰司
TSUKAMOTO Taiji
泌尿器科学
任期：2016.4～2020.3

最先端の教育・研究環境で人間性豊かな医療人を育成

HISTORY & MISSION

札幌医科大学は、医学部と保健医療学部を擁する医科大学総合大学です。戦後、人口増大の激しかった北海道において医師養成が求められる中、北海道立女子医学専門学校(1945年創設)を母体に、1950年、道立医科大学として創設されました。1983年には保健医療従事者の専門教育機関として短期大学を開設、1993年に大学に移行し保健医療学部としました。2007年、公立大学法人として新たなスタートを切り、国際的・先端的な研究を進めるとともに、高度先進医療の開発・提供、地域における医療サービスの向上に邁進しています。

PROFILE

- 北海道で地域医療に貢献できる医療人を育成するため、多様な入学者選抜や医学部と保健医療学部の学生が合

同で地域に出向いて医療実習を行う「地域医療合同セミナー」を実施しています。また、「専門医取得プログラム」「研究医育成プログラム」の策定や看護実践能力の向上など、学生等のキャリア形成を支援しています。

- 脳梗塞や脊髄損傷に対する神経再生医療やがんワクチンの開発など最先端の研究を行っています。
- 道内唯一の高度救命救急センターとして、手術支援ロボットやハイブリッド手術室などの最新医療設備の導入や臨床遺伝外来の開設など、先端的医療を展開しています。

TOPICS

現在、「新キャンパス構想」のもと、施設整備を順次進めています。2014年度は、体育館・リハビリテーション実習施設等を建設し、2015年度から教育研究施設や附属病院の増改築工事が始まり、キャンパス整備が本格化しています。



所在地 〒085-8585 北海道釧路市芦野4-1-1
 交通 JR釧路駅からバス20分
 TEL 0154-37-3211 FAX 0154-37-3287
 設置者 釧路公立大学事務組合
 開学年 1988年
 学生数 1,357名 教員数 37名 職員数 22名



激変する経済に対応できる実践力、解決力を養う

HISTORY & MISSION

釧路公立大学は、北海道東部に位置する釧路地域の市町村が支える公立大学です。少子化、高齢化、国際化が進み、日本社会が大きく変化しつつある時代に、「地域」を理解し、「地域」にみずからの足場を置く人間を育てることが大切になるとの考えに基づき、1988年に開学しました。

「地域に開かれた大学」、「国際性を重視する大学」、「理論と実践の相まった大学」の建学の理念のもと、大学と地域が連携する地域経済研究センターを開設するほか、海外の協定大学との交換留学制度などを実施しています。

PROFILE

- 本学の特徴は、理論的な経済学と実践的な経営学をバランスよく学べる科目構成にあります。経済学科では基礎である理論・歴史・政策と経済全体にわたる専門知識を

学び、現実の経済活動を検証・解明することで激変する経済社会に対応できる実践力を養います。経営学科では、「マネジメント」、「企業システム」、「アカウンティング」の重要3科目群を設定。両学科とも関連領域を深く学ぶことで、多面的な角度から今日の経済動向を理解し、解決する力を備えた人材の育成を目指します。

- 就職対策としては、年間を通して就職ガイダンスや各種講座、面接対策などを実施するほか、小規模大学のメリットを生かして個々の学生に対応するきめ細やかな相談・支援体制を整えています。近年では大学を離れ全国各地で就職活動をする学生支援の充実を図っているところです。

TOPICS

地域経済研究センターは、地域の課題解決を目指す研究機関として、新しい研究スタイルに挑戦しています。



学長：高野敏行
TAKANO Toshiyuki

哲学
任期：2016.4～2020.3



所在地 〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2

交通 JR函館駅からバス45分

TEL 0138-34-6448 FAX 0138-34-6470

設置者 公立大学法人公立はこだて未来大学(函館圏公立大学広域連合)

開学年 2000年(法人設立年 2008年)

学生数 1,162名 教員数 68名 職員数 21名



学長：片桐恭弘
KATAGIRI Yasuhiro

認知科学

任期：2016.4～2020.3

21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

公立はこだて未来大学は、函館・道南圏における就学機会の拡大、経済・産業・文化の振興への推進力となる大学設立を願う、長年の地域住民からの期待に応え、2000年4月に開学を果たし、2008年に公立大学法人となりました。

システム情報科学部1学部からなり、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成するため、異なる領域をまたぐ学問や大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色あるカリキュラムで構成されています。

PROFILE

- プロジェクト学習(文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」採択):問題提起から問題解決までのプロセスを担当教員と共に実際に体験可能。
- オープンスペース:開放的で大規模な自習スペースを教

員室の前に配置するなど、学生や教員が日常的に気軽に話し合える開かれた場を提供する校舎設計。

TOPICS

2010年度に、新たなコンセプトに基づいて、それまでの学科・コース編成の見直しを行いました。「IT(情報技術)」と「デザイン」を融合させた情報アーキテクチャ学科では、システム情報科学分野に基礎を置く本学の特徴をより明確にするとともに、社会で求められる実践的な能力を有する人材を育成するためのコースとして「高度ICTコース」を設けました。また、「複雑系」と「知能」を融合させた複雑系知能学科では、複雑系科学の新しい枠組みに知能システムを積極的に位置づけることにより、複雑系知能学という新領域の創生に挑戦しています。



所在地 〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1

交通 JR名寄駅からバス15分

TEL 01654-2-4194 FAX 01654-3-3354

設置者 名寄市

開学年 2006年

学生数 651名 教員数 81名 職員数 18名



学長：佐古和廣
SAKO Kazuhiro
医学（脳神経外科学）
任期：2016.4～2020.3

保健・医療・福祉分野で幅広く活躍する職業人を養成

HISTORY & MISSION

名寄市立大学は、北北海道における女子高等教育の嚆矢として1960年に開学した名寄女子短期大学（1990年：市立名寄短期大学と改称）を母体に、地域の期待と時代の要請に応え2006年に4年制大学として開学しました。

「ケアの未来をひらき、小さくてもきらりと光る大学を目指す」を理念として、高度な知識と技術及び高い倫理性を有する専門職を育成すると共に、地域が抱える種々の課題について研究し、それを解決することを目指しています。

PROFILE

- 多様でかけがえのない存在である「ひと」への理解を深めるとともに、自らの人間性と能力を高める力を育む。
- 専門領域の知識や技術を高めるとともに、自ら課題を発見し、課題解決に主体的に取り組む力を育む。

- 関連する諸領域を幅広く理解し、支援サービスの連携・協働においてパートナーシップを発揮できる力を育む。
- 幅広い理解力・判断力を養う教養や社会問題への関心を持ち続ける心を育む。
- 地域社会はもとより、人類が抱える諸問題と異文化にも関心を持ち、広く世界の中で自己の存在を位置づけ行動する意欲を育む。

TOPICS

2016年4月より、社会保育学科を開設しました。また、地域課題の解決に向けた研究拠点として設置されていた道北地域研究所は、コミュニティケア教育研究センターと名称を変え、道北地域における保健・医療・福祉、教育・文化の発展と産業振興に更なる貢献をしていきます。

デザイン学部 M
D

看護学部 M
D

札幌市立大学 Sapporo City University



所在地 〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
交通 市営地下鉄南北線真駒内駅からバス12分
TEL 011-592-2300 FAX 011-592-2369
設置者 公立大学法人札幌市立大学(札幌市)
開学年 2006年 (法人設立年 2006年)
学生数 842名 教員数 75名 職員数 32名



人間重視のデザイン・看護の連携教育

HISTORY & MISSION

札幌市立大学は、札幌市立高等看護学院と札幌市立高等専門学校を母体とし、「市立高等専門学校・高等看護学院の大学化検討懇話会」の協議を経て、デザインと看護の2学部を持つ4年制大学として、2006年に開学しました。

デザインと看護は、いずれも人間を対象とした学問であり、人間重視を根幹とする考えのもと、市民に開かれ、市民の力になり、市民の誇りとなる大学を目指しています。

PROFILE

- デザインと看護の両学部の教員が連携・共同して教育を行うとともに、保健・医療・福祉分野を対象とするデザイン課題について共同で研究する。
- 市民、産業界、行政や公的機関などとの幅広いネットワークで、地域課題に対応した教育・研究を行い、産業や芸術・

文化の振興、都市機能・都市景観の向上、少子高齢社会での地域保健医療の充実、看護職への学習機会の提供を通じた市民の健康保持・増進に貢献することを目指す。

TOPICS

2006年の開学から10周年を迎えました。その間、2014年度博士後期課程の完成年度には、はじめての修了者(博士号授与者)を輩出しました。

また、平成24年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に採択された「ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成『学び舎』」事業では、旧小学校跡地にCOCキャンパス「まちの学校」を設置し、地域との連携を推進しています。



学長：蓮見 孝
HASUMI Takashi

プロダクトデザイン(移動機器等)、ユニバーサルデザイン、地域デザイン計画

任期:2016.4~2018.3

所在地 〒030-8505 青森市浜館字間瀬 58-1
交通 JR東青森駅から徒歩10分
TEL 017-765-2000 FAX 017-765-2188
設置者 公立大学法人青森県立保健大学(青森県)
開学年 1999年 (法人設立年 2008年)
学生数 976名 教員数 94名 職員数 26名



豊かな人間性と専門知識で人々の健康・福祉の向上を

HISTORY & MISSION

本学は1999年、質の高い看護・理学療法・社会福祉専門職者を育成するため開学し、以降、2003年には博士前期課程を、2005年には博士後期課程を開設し、多数の修了生が巣立っています。また、2008年には栄養学科の新設と理学療法学科・社会福祉学科の入学定員増を行うとともに公立大学法人に移行。一貫する教育の理念は、ヒューマンケアを提供できる保健医療福祉の専門職、さらに地域・社会に貢献できる人材の育成です。

PROFILE

本学は、ヒューマンケアを実践・統合できる人材の育成を目指す大学として、健康科学部では保健医療、福祉の高度な専門性と連携・協調性を育むカリキュラムの編成方針を掲げています。開学以来、国家試験合格率、就職率にお

いても優れた成績をあげる等、人材の輩出に貢献してきました。健康科学研究科における大学院教育では、地域の高度専門職業人の育成と研究者の育成に取り組んでいます。

また、地域に資する大学として、地域連携・国際センター、研究推進・知的財産センターの二つのセンターを設置し、活動を展開しています。

TOPICS

本学では、開学より地域の課題解決に対応できる能力をもった人材の育成に力を入れ、保健医療福祉の教育研究拠点として成果を広く地域に還元することを使命として掲げてきました。2014年度から学部ならびに大学院カリキュラムを発展的に再編し、青森県が抱える健康課題の解決に向け、地域のヘルスリテラシー向上を支援できる人材の育成を目指し、学生参加型地域活動の推進に取り組んでいます。



学長：上泉和子
KAMIIZUMI Kazuko
看護管理學
任期：2014.4～2018.3



所在地 〒030-0196 青森市合子沢字山崎 153-4

交通 JR 青森駅からバス 40 分

TEL 017-764-1555 FAX 017-764-1544

設置者 公立大学法人青森公立大学(青森市)

開学年 1993年 (法人設立年 2009年)

学生数 1,322名 教員数 39名 職員数 19名



先進的教育システムで地域社会に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

青森公立大学は、戦後数十年に及ぶ国立大学誘致が実現できなかった経緯を背景に、住民による熱心な署名運動や募金運動の後、地域振興への大きな期待を受けて、1993年、我が国唯一の経営経済学部を擁する組合立大学として開学しました。その後1998年に地域研究センターを開設。2006年4月には、1学部1学科から、経営経済学部のもと経営学科、経済学科、地域みらい学科の1学部3学科に改編し、現場から学ぶ新しい教育方法を実践しています。また、2009年度には青森市を設立団体とする公立大学法人へ移行するとともに、教職課程を設置いたしました。

PROFILE

- 少人数・能力別クラス編成によるセメスター制の採用
- GPA制度による学生の履修責任の明確化

- シラバス(授業計画表)の明示
- 学生による授業評価の実施
- TA(Teaching Assistant)を導入した学生支援制度
- 留学制度の充実
- クイズ(小テスト)やアサインメント(課題)による学生の理解度チェック

TOPICS

青森駅前のアウガ6階に設置したサテライト施設「まちなかラボ」では、地域の諸問題に関する調査研究やコンサルティング活動(企業・行政・市民と大学との交流及び共同研究や経営相談)を行っています。また大学から市民の方々への情報発信の拠点として、公開講座や大学紹介、広報資料の提供・提示なども行っています。



学長：香取 薫
KATORI Kaoru

情報科学、地域情報論、
経営ネットワーク論

任期：2016.4～2018.3

看護学部 M
D

社会福祉学部 M
D

ソフトウェア情報学部 M
D

総合政策学部 M
D

岩手県立大学 Iwate Prefectural University



所在地 〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52

交通 いわて銀河鉄道滝沢駅から徒歩 15分

TEL 019-694-2000 FAX 019-694-2001

設置者 公立大学法人岩手県立大学(岩手県)

開学年 1998年 (法人設立年 2005年)

学生数 2,163名 教員数 187名 職員数 95名



学長：鈴木厚人
SUZUKI Atsuto
素粒子物理学
任期：2015.4～2019.3

地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学

HISTORY & MISSION

岩手県立大学は、看護学部、社会福祉学部、ソフトウェア情報学部、総合政策学部の4学部を有する総合大学です。県内の高校生の進学需要の高まりと、高齢化・情報化・国際化など経済社会情勢の急激な変化を背景に、地域社会における政策的対応が求められる中、教育機会の充実を図り、優秀な人材を育成するという課題に 대응するため、1998年に開学しました。2005年度には公立大学法人化し、教育・研究・地域貢献等において、さらなる充実・強化に取り組んでいます。

PROFILE

- 学生の成長を最も重視するという視点(学生目線)に立って、「学生を主人公とした教育」に取り組めます。
- 困難な時代にあって地域社会を支えるという視点(地域

目線)に立って、「岩手の活力を創出する研究・地域貢献」に取り組めます。

- 学生目線・地域目線の基本姿勢に基づき、確固たる運営基盤のもと着実な取組みを進め、「地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学」を目指します。

TOPICS

2015年度に文部科学省「地(知)の拠点大学」の認定を受けるとともに、COC+事業のなかで、県内高等教育機関や自治体等と連携しながら、地域が求める人材(いわて創造人材)の育成と定着に取り組んでいます。

また、本学の附属機関である地域政策研究センターに「地方創生支援チーム」を設置し、県内市町村に対して人口ビジョン及び総合戦略の策定支援を行うなど、積極的な地域貢献活動を展開しています。

看護学部 M
D

事業構想学部 M
D

食産業学部 M
D

宮城大学 Miyagi University



所在地 〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1-1
交通 仙台駅からバス40分/市営地下鉄泉中央駅からバス25分
TEL 022-377-8205 FAX 022-377-8282
設置者 公立大学法人宮城大学(宮城県)
開学年 1997年 (法人設立年 2009年)
学生数 1,934名 教員数 131名 職員数 58名



人間力+学び続ける力
明日の姿を見通す力

10年先も輝いていける大学をめざして

HISTORY & MISSION

開学 20 周年を迎える 2017 年 4 月に、宮城大学は地域と共に歩む「教育重視」の大学として生まれ変わります。

これまでの看護・事業構想・食産業の 3 学部 6 学科を専門分野ごとに区分してきた学部学科制から、学生の知的関心に合った体系に沿って学ぶことができる「学群学類制」に制度転換し、3 学群 6 学類に改組します。日々刻々と変化する社会にしなやかに、柔軟に対応できる力を身につけ、主体的に活躍する人材を輩出することを目指します。基盤教育をフレッシュマンコア・カリキュラムとして、人間表現力を高めたコミュニケーション能力、数理的な推理思考を高める能力、社会に適応していくコンプライアンス能力などの向上を達成するカリキュラムを展開します。この過程で、地域社会の様々な産業分野へのインターンシップや地域社会を理解するためのフィールドワークの実施を計画しています。

PROFILE

- 看護学部：豊かな臨床経験を持つ教員が学生とのコミュニケーションを大切にしながら、生涯成長し続ける人間味あふれる看護専門職を育成。
- 事業構想学部：企業での経験を基盤に教員が新しい知的創造と学生のインターンシップ、就職支援に全力を發揮。
- 食産業学部：地球規模での食資源開発や高付加価値産産への転換を推進。31haの付属農場には管理講義棟が整備され、実習などの学習環境が一段と充実。

TOPICS

「就活ゼロ、就職率 100%」を目標に掲げ、キャリア開発センターの機能強化を図り、高い就職率を実現。自治体や経済団体との連携による学生参画型のまちづくりや商品開発コンテストなど、実践的教育を展開。



学長：西垣 克
NISHIGAKI Masaru
国際保健学、地域医療、
病院管理
任期：2015.4～2017.3



所在地 〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438

交通 JR 追分駅から徒歩20分

TEL 018-872-1500 FAX 018-872-1670

設置者 公立大学法人秋田県立大学(秋田県)

開学年 1999年 (法人設立年 2006年)

学生数 1,819名 教員数 204名 職員数 73名



持続的社會を目指し新たな時代を切り開く人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999年に開学した若い大学ですが、県内に3つのキャンパスと1つの研究機関を持ち、基本理念である「21世紀を担う次代の人材育成」と、「開かれた大学として秋田県の持続的発展に貢献」の実現に向けた取組みを研究・教育・地域貢献の各分野で展開しています。

PROFILE

- 学生の研究心を育み、バックアップするため、「学生自主研究」制度を実施し、3年次以降の本格的な専門分野へのスムーズな移行。
- 教員1人あたりの学生数が約8人という全国でもトップクラスの「少人数教育」による細やかな指導と、入学から卒業までの全面的なサポート。
- 上記の取組みや、年間を通じた就職ガイダンスの実施な

ごによる「就職に強い大学」の実現(毎年、ほぼ100%の就職率)。

- 技術相談や共同研究・受託研究による多数の実績。

TOPICS

役員会や経営協議会、教育研究協議会での議論のみならず、学長自らが3キャンパス、1研究所を訪問し、教職員との個別の面談や直接的な対話を重ね、数次にわたる見直しを行いながら、「第2期中期計画期間のアクションプラン」を作成しています。

このプランにおいて、教育、大学院、研究、経営の4つの大きな柱の中で取り組むべき課題を明示し、6年間の工程表に基づいて、すべての教職員が「教育を重視する研究大学」に向け、本学の個性を一層輝かせていくことを目指しています。



学長：小間 篤
KOMA Atsushi

物性科学

任期：2011.4～2017.3



所在地 〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
交通 JR和田駅からバス15分
TEL 018-886-5900 FAX 018-886-5910
設置者 公立大学法人国際教養大学(秋田県)
開学年 2004年 (法人設立年 2004年)
学生数 930名 教員数 79名 職員数 51名



学長：鈴木典比古
SUZUKI Norihiko

経営学

任期：2013.6～2017.5

徹底した英語環境で国際社会で活躍する人材を育成

HISTORY & MISSION

「授業はすべて英語」「1年間の寮生活と海外留学を義務付け(提携大学数：46カ国・地域175大学)」「24時間365日開館の図書館」「専任教員の約半数が外国人」「キャンパスは常に異文化空間(交換留学生数168名)」など、国際教養大学は、国際社会が必要とする優れた人材を育成するため、従来の大学にはなかった様々な特徴を打ち出して、日本初の公立大学法人として2004年に開学しました。

国際社会への貢献を掲げつつ、常に地域社会にとっての知的発信源、地域社会の良きパートナーであり続けることを目指しています。

PROFILE

- 徹底した英語環境：基本技能習得に加え、英語での講義の聴き方、ノートの取り方、レポートの書き方、図書館や

コンピュータの利用方法まで学習。

- 1年間の寮生活：入学後、キャンパス内の学生寮で生活。外国人留学生との共同生活により、社会性やコミュニケーション能力を身に付け、異文化交流を体験。
- 基盤教育：あらゆる分野にまたがる普遍的な知識を広く深く修得し、状況に応じ適切な判断が下せる多角的な視点を身に付ける。
- 専門教養教育：グローバル・ビジネス課程とグローバル・スタディズ課程から選択し、専門的な知識を本学や海外の提携大学で身に付ける。

TOPICS

各界から高い評価をいただき、就職率も毎年ほぼ100%を達成(2011年度99%、2012年度100%、2013年度100%、2014年度100%、2015年度100%)。



所在地 〒010-1632 秋田市新屋大川町 12 番 3 号
 交通 JR 秋田駅からバス、美術大学前バス停下車徒歩 1 分
 TEL 018-888-8100 FAX 018-888-8101
 設置者 公立大学法人秋田公立美術大学(秋田市)
 開学年 2013 年 (法人設立年 2013 年)
 学生数 416 名 教員数 41 名 職員数 21 名



学長：霜鳥秋則
 SHIMOTORI Akinori
 教育行政、憲法
 任期：2015.4～2019.3

未知の領域を切り開く人材を育成する

HISTORY & MISSION

秋田公立美術大学は、1995年に開学した秋田公立美術工芸短期大学を発展的に改組し、新たな美術系4年制大学として2013年4月に開学しました。

本学は、「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」という4つの基本理念のもと、新しい芸術的価値を生み出し発信する人材や、グローバルに活躍できる力を持った人材、アート・デザインをいかした地域の活性化に寄与できる人材を育成していきます。

PROFILE

- 美術学部美術学科全体で募集する総合入試を実施しています。

- 1・2年次には専攻に所属せず、素材・技法を幅広く学ぶことで、多様な価値を交換・共有できる能力を育むと同時に、学生自身の関心や適性を見極めてから、3年次以降に所属する専攻を決めることができます。
- 「アーツ&ルーツ」「ビジュアルアーツ」「ものづくりデザイン」「コミュニケーションデザイン」「景観デザイン」の5専攻は、現代を表現したり、地域の文化資源をいかしたりしながら新しい芸術・デザインを展開していく視点に基づき、従来の素材や技法にはとらわれない独自の区分で構成しています。学生は5つの専攻を横断的に学んだ後、2つに絞り、最終的に所属する専攻を決定します。

TOPICS

学生と教員の作品や研究成果を発表できる作品展示施設を、学内と秋田駅前の商業ビルに設置しています。



所在地 〒990-2212 山形市上柳 260 番地
 交通 JR 南出羽駅から徒歩 10 分
 TEL 023-686-6611 FAX 023-686-6674
 設置者 公立大学法人山形県立保健医療大学(山形県)
 開学年 2000年 (法人設立年 2009年)
 学生数 446名 教員数 52名 職員数 12名



豊かな心と創造力を備えた保健医療技術者の育成

HISTORY & MISSION

山形県立保健医療大学は、山形県立保健医療短期大学(1997年開学)を母体に、豊かな心と創造力を備えた資質の高い医療技術者を育成すること、地域に開かれた大学として研究成果を地域に還元し、県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として、2000年に4年制大学として開学しました。その後、2004年には大学院保健医療学研究科(修士課程)を開設、2009年度には公立大学法人に移行しました。

PROFILE

- 看護学科：豊かな人間性と知性に支えられ、社会の多様な変化に対応できる看護者の育成。看護師のほか、所定の選択科目の履修者は保健師又は助産師の国家試験受験資格の取得が可能。

- 理学療法学科：高い技術と科学性を備え、心優しい人間性を持ち、障がいのある方に対し基本的運動能力等の回復を手助けする専門職を育成。理学療法士の国家試験受験資格の取得が可能。
- 作業療法学科：豊かな人間性を培い、科学的根拠に基づいて、自立した生活や社会復帰を援助する専門職を育成。作業療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

TOPICS

学生全員が保健医療に関わる国家資格を取得し、卒業後は山形県内をはじめ、全国的に病院や施設等の現場で活躍しており、就職率は毎年ほぼ 100%を維持しています。



学長：前田邦彦
 MAEDA Kunihiko
 医学
 任期：2016.4～2020.3



所在地 〒992-0025 山形県米沢市通町6丁目15番1号

交通 JR米沢駅からバス10分

TEL 0238-22-7330 FAX 0238-22-7333

設置者 山形県公立大学法人(山形県)

開学年 2014年 (法人設立年 2009年)

学生数 130名 教員数 22名 職員数 17名



山形県で唯一の管理栄養士を養成する大学

HISTORY & MISSION

山形県立米沢栄養大学は、長年にわたり栄養士を養成してきた山形県立米沢女子短期大学健康栄養学科を発展的に改組し、2014年4月に開学した、管理栄養士を養成する大学です。豊かな人間性と、幅広く深い教養と知識のうえに、栄養に関する高度な専門知識と専門技術を身に付けた国際的な視野を有する人材を育成し、教育と研究の成果に基づき地域と社会に貢献することにより、県民の健康で豊かな暮らしの実現に寄与することを教育研究上の理念としています。

PROFILE

- 1学年の定員が40人と少人数のため、学生と教員の距離が近いことが特徴です。この特徴を生かし、学生と教員の関係を密に保ち、授業や履修指導において質

の高い教育を実施することにより、学生一人ひとりが持つ能力を最大限に伸ばします。

- 地域に根ざした大学として、また、山形県の多彩で豊かな食材や食文化を健康の維持と増進に活用できる人材を育成するため、地域学として「山形」に関する学習を行います。
- 地域に開かれた大学として、地域連携・研究推進センターを設置し、「栄養と健康の研究に関するシンクタンク機能」及び「栄養に携わる者等に対する生涯学習の拠点機能」を有します。

TOPICS

2014年の開学にあわせて、管理栄養士の養成に必要な実験・実習設備を備えた校舎を新築しました。最新の設備を活用し、充実した学習環境を提供します。



学長：鈴木道子
SUZUKI Michiko

内科系臨床医学、生活科学(食生活学)、教育学(教育社会学)

任期：2014.4～2018.3

医学部 M
D

看護学部 M

福島県立医科大学 Fukushima Medical University



所在地 〒960-1295 福島市光が丘 1
交通 JR 福島駅からバス 35 分
TEL 024-547-1093 FAX 024-547-1989
設置者 公立大学法人福島県立医科大学(福島県)
開学年 1952年 (法人設立年 2006年)
学生数 1,305名 教員数 540名 職員数 199名



「心」「知」「技」「和」「地」を学ぶ医療人養成

HISTORY & MISSION

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育及び育成を目的に、福島県立女子医学専門学校(1944年創立)を母体として1947年に旧制医科大学として開学、1952年に新制大学としてスタートしました。

その後、大学院・病院・附属研究所などを逐次設置し、医学を中心とする研究機関としての充実を図ってきました。さらに1998年、幅広い領域で活躍できる看護専門職者を育成するために看護学部を開設。全国でも数少ない、医学部と看護学部を併せ持つ大学となりました。

PROFILE

- 医学部：6年一貫らせん型カリキュラム。独自の発展的科目群を基本的な内容のコア・カリキュラムの周辺にらせん型に配置。総合科学系科目、生命科学・社会医学系科目、

臨床医学系科目を緊密に行き来しながら、あるいはそれらを融合した総合教育科目を、各自の成長・習熟度に合わせ繰り返し発展的に学ぶ。

- 看護学部：表現を培う・人間の理解を深める・倫理性を高める・論理的思考力を培う・感性を高める・社会の理解を深める・人体の身体機能と病態を理解するの7つの総合科学系・専門基礎系科目の上に、専門科目として看護の基本・看護実践の基盤・看護実践の応用・看護の実践が積み上げられ、4年間で学習した知識と経験が統合できるよう編成。

TOPICS

東日本大震災及び原子力発電所事故により担うこととなった福島県民の長期にわたる健康管理や、復興のための医療拠点となる「ふくしま国際医療科学センター」を、2012年度に設立しました。



学長：菊地臣一
KIKUCHI Shinichi
整形外科(脊椎・脊髄外科)
任期:2014.4～2017.3



所在地 〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90

交通 JR会津若松駅からバス10分

TEL 0242-37-2500 FAX 0242-37-2528

設置者 公立大学法人会津大学(福島県)

開学年 1993年 (法人設立年 2006年)

学生数 1,208名 教員数 107名 職員数 58名



学長：岡 隆一

OKA Ryuichi

画像・音声の理解・検索

任期：2014.4～2018.3

会津から世界へ

HISTORY & MISSION

会津大学は、歴史と伝統のある会津若松市に、日本初のコンピュータ理工学専門の大学として1993年に開学しました。建学の精神として「to Advance Knowledge for Humanity」(人類の平和と繁栄に貢献する発明・発見を行うこと)を掲げ、豊かな創造性と高い倫理観を備え、地域社会及び国際社会の産業、文化の発展に寄与する研究者や技術者、起業家精神を持つ人材を、教員の4割が外国人という国際的環境の下で育成することを目指します。

PROFILE

●コンピュータサイエンスやソフトウェア工学、ICT応用分野に関する幅広い科目から学生個々の興味・関心に応じた科目を体系的に履修することで、専門性の高い能力を身につけることができます。

- 外国人教員や留学生と交流することで、授業時のみならず大学生活全般で英語を活用することができ、日本にしながら留学と同様に多様な経験が可能です。
- 「ICTと英語力」を求める職場が増えるなど、社会ニーズが変化する中で、専任の修学支援員や就職相談員を配置し、学生にきめ細かい指導を行い、より高い就職率を目指します。

TOPICS

- 文部科学省の平成26年度「スーパーグローバル大学創成支援」採択を受け、ICTイノベーションによる世界へはばたくグローバル人材の育成を目指します。
- 2015年10月にオープンした「先端ICTラボ(LICTiA)」を核に、産学官連携拠点の「場」を提供するとともに、ICTの活用による福島県の震災復興に貢献します。



所在地 〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2

交通 JR土浦駅からバス25分

TEL 029-888-4000 FAX 029-840-2301

設置者 茨城県

開学年 1995年

学生数 777名 教員数 96名 職員数 25名



学長：工藤典雄
KUDO Norio

神経生理学

任期：2015.4～2017.3

地域医療を支える人間性豊かな専門職を育成

HISTORY & MISSION

茨城県立医療大学は、医療の専門職を養成する4年制大学です。県内の医療機関等から質の高い医療専門職育成の強い要請を受けて、1995年に開学しました。

翌1996年には、国公立の医療系大学として初めてリハビリテーション専門病院を付属病院として開院。学生の実習・臨床研究の場となりながら、地域の医療を支えています。

PROFILE

- ゆとりあるキャンパス：ICU（集中治療室）をシミュレートできる看護実習室、高度な放射線技術が学べるMRI（磁気共鳴画像）室など、最先端の医療知識や技術を修得できる理想的な学修環境を提供します。
- 地域で活躍できる人材の育成：地域包括ケアを視野においた多職種連携教育やTBL（Team Based Learning）

の導入など絶え間ない教育改革により、幅広い科学的知識と実践力、自己発展性を備えた医療人育成を目指します。

- 保健・医療・福祉の知識と技術を還元するための地域貢献センター：看護専任教員養成講習会の開催、自治体の各種委員会・審議会への積極参加、地域の産業との連携などを全学的に推進しています。

TOPICS

- 付属病院を中心としてロボティックリハビリテーションなどの先進的リハビリテーションの教育・研究・臨床応用への取り組みを強化します。
- 文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」を筑波大学と、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」を茨城大学他3校と連携して実施中です。



所在地 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町大字上之手 1395-1

交通 JR新町駅からバス10分/JR高崎駅からバス35分

TEL 0270-65-8511 FAX 0270-65-9538

設置者 群馬県

開学年 1980年

学生数 1,010名 教員数 59名 職員数 30名



学長：濱口富士雄
HAMAGUCHI Fujio

中国古典学

任期：2015.10～2017.9

世界へ、未来へ羽ばたく 光り輝く女性の育成

HISTORY & MISSION

本学は「広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、家庭生活の向上及び地域社会における文化の進展に寄与し、更に国際化社会に対応し得る広い教養と豊かな情操を備えた人材を育成する」ことを目的として、1980年4年制女子大学（文学部3学科）として開学しました。その後、2005年に国際コミュニケーション学部、2009年に総合教養学科（文学部）を新設。学部に対応した2研究科（修士課程）や附属機関（外国語教育研究所、群馬学センター、地域日本語教育センター、キャリア支援センター）なども備え、教育研究に積極的に取り組んでいます。

PROFILE

- 開かれた授業：各国大使や各分野の専門家等を招き、県民とともに学ぶ公開授業を充実。学生の意欲も向上。

- 外国語教育の充実：奨励金支給により海外留学を支援。ネイティブ教員やCALLシステムの活用。国際コミュニケーション学部は、卒業時のTOEIC800点到達が目標。
- 徹底した少人数教育ときめ細かな学生支援：専任職員その他、学年毎に支援担当教員を置き、学生を手厚くフォロー。
- キャリア支援：1年生から豊富なキャリア支援授業を開講。キャリア支援センターでは専門スタッフによる個別面談、面接練習を実施。就職のための各種特訓講座を充実。インターンシップも積極的に推進。

TOPICS

2015年度、国際コミュニケーション学部創設10周年記念シンポジウムを開催。外国語教育研究所初代所長の明石康元国連事務次長のほか著名な方々をお招きし、「これからの国際社会で活躍するために」をテーマに情報発信しました。

所在地 〒371-0052 前橋市上沖町 323-1

交通 JR 前橋駅からバス 15分

TEL 027-235-1211 FAX 027-235-2501

設置者 群馬県

開学年 2005年

学生数 507名 教員数 69名 職員数 19名



温かさと信頼感に満ちた医療人を育成

HISTORY & MISSION

群馬県立県民健康科学大学は、群馬県民の「健康生活への夢の実現」という大きな期待を受け、群馬県立医療短期大学を改組して2005年に開学しました。群馬県民をはじめ、様々な地域に生活する人々の生涯にわたる健康水準の維持、向上に貢献できる保健医療専門職としての看護師、保健師、診療放射線技師の育成を目指しています。

PROFILE

- 看護学部：看護学の専門領域を統合再編成し、「看護技術学」「生涯発達看護学」「地域健康看護学」「機能看護学」の4領域に含まれる科目と関連科目を置き、統合カリキュラムによって、質の高い看護を提供する人材を育成。
- 診療放射線学部：日本初となる診療放射線技師養成課程のみからなる学部を設置し、診療放射線学の体系化を目

指す。専門的知識・技術、倫理的判断力を身に付け、対象の人間としての尊厳を維持しながら、より質の高い放射線技術を提供する専門職としての基盤を築く。また、MRIなど最新の機器にふれながらの学習が可能。

- 徹底した少人数教育：演習や実習では、複数の教員が小グループで指導を行う他、クラス担任、カリキュラムアドバイザー等の制度により、学生の個性を尊重した教育を実践。キャリア形成支援についても、細やかに対応。

TOPICS

- 2012年に「地域連携センター」を設置し、様々な地域貢献活動に取り組むことで、大学が所有する知的財産や研究成果等を地域に還元し、県民福祉の向上を図っています。
- 2016年4月に大学院看護学研究科・診療放射線学研究科(博士後期課程)を開設しました。



学長：高田邦昭
TAKATA Kuniaki
細胞生物学、解剖学
任期：2015.4～2019.3

所在地 〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町 1300
 交通 JR高崎駅からバス 20分
 TEL 027-343-5417 FAX 027-343-4830
 設置者 公立大学法人高崎経済大学(高崎市)
 開学年 1957年 (法人設立年 2011年)
 学生数 4,118名 教員数 101名 職員数 55名



学長：石川弘道
 ISHIKAWA Hiromichi
 経営情報システム
 任期：2013.4～2017.3

地域に立脚し、世界に発信する「知の交流拠点」

HISTORY & MISSION

高崎経済大学は、高崎市立短期大学を前身とし、1957年に開学しました。経済学部は「商都高崎の伝統を踏まえ、実学の精神」で学生を教育すること、1996年に設置した地域政策学部は「地方分権時代を担う人材」を育成することを目的とする全国から学生が集まる数少ない公立大学です。学部を基礎とする大学院研究科も含め、教育研究を通じて高い知識を備え、自主・自立に富む人材の育成と広く社会の発展に貢献することに努めています。

PROFILE

- 「自主・自立」を理念とし、学生の主体性を尊重するとともに、将来、地域と国内外の発展に寄与する自立した有為な人材の育成の場。
- 学生を主体とし、学生と教員、学生間の議論や交流を目

指す少数による「必修のゼミナール」をはじめとする授業で、学生の学びと成長を保証するとともに、卒業時における学生の質を確保するための教育の場。

- 商工業、農業、観光、教育、福祉、文化、行政など、あらゆる分野での自主的・創造的な研究による地域貢献と、地域連携による実践的な教育と基礎となる座学による専門教育のバランスを重視。

TOPICS

2017年に開学60周年を迎え、更なる飛躍のため、経済学部国際学科(仮称)を設置する予定です。地域や時代のニーズに応えるグローバル・エキスパートを育成するため、海外での語学研修やフィールドワーク等を支援する「海外研修支援事業」や、少数でネイティブ講師を交え、日常的に英語に親しめる「English Café」を開設しています。



所在地 〒371-0816 前橋市上佐鳥町460-1
交通 JR前橋駅からバス15分
TEL 027-265-0111 FAX 027-265-3837
設置者 公立大学法人前橋工科大学(前橋市)
開学年 1997年 (法人設立年 2013年)
学生数 1,322名 教員数 68名 職員数 28名



学長：星 和彦
HOSHI Kazuhiko
西洋建築史
任期：2015.4～2019.3

工学から環境・文化と生命・健康に貢献する人材の養成

HISTORY & MISSION

前橋市は1952年に建設の需要に応えるため市立工業短期大学を設置しました。この母体の上に、1997年度、建設、建築に情報を加えた3学科からなる昼夜開講制の4年制工学部の単科大学、前橋工科大学が誕生し、引き続き2001年度に大学院工学研究科博士前期課程(3専攻)、2003年度には同博士後期課程(1専攻)を開設しました。

2007年度に工学部3学科を6学科に改編拡充し、2011年度には大学院博士前期課程を5専攻とし、2013年度に同後期課程の専攻改組を行い、教育と研究、地域貢献を目指す地域の知的創造拠点として発展してきました。

PROFILE

- 大学院博士前期課程までの一貫教育を視野においた少人数の学部4年教育。

- 実践から理論を学ぶ教育を通じ、技術開発能力を育成。
- 街の環境・文化に関する実践的な教育：県内大学や行政機関等と連携。
- 生命・健康に関する実践的な教育：群馬大学医学部など地域の他大学・医療機関と連携。

TOPICS

2010年度から医療や介護関連の技術開発に資するため群馬大学と提携し、医工連携による講演会等を開催しています。2012年度からは群馬県内公立4大学間の学部における単位互換覚書を締結、私立の昌賢学園群馬医療福祉大学及び共愛学園前橋国際大学と交流協定を結ぶなど、県内大学との教育、研究の連携を深めています。また長年、北京工業大学と協定に基づく教員・学生の交流を続け、2015年度からベトナムのダナン工科大学とも交流を始めています。



所在地 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
交通 東武スカイツリーラインせんげん台駅からバス5分
TEL 048-971-0500 FAX 048-973-4807
設置者 公立大学法人埼玉県立大学(埼玉県)
開学年 1999年 (法人設立年 2010年)
学生数 1,760名 教員数 159名 職員数 34名



学長：三浦彦彦
MIURA Yoshihiko
疫学、保健統計
任期：2015.4～2017.3

「陶冶」「進取」「創発」を基本理念に、地域社会に貢献する人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999年に看護、理学療法、作業療法、社会福祉の4学科からなる保健医療福祉の大学として開学、2006年に健康開発学科、2009年には大学院修士課程を開設しました。さらに、2015年博士後期課程の開設を機に以下の3つの言葉を核とする基本理念を制定しました。

- 陶冶(とうや)…誠実で温かい心と主体性を持ち、多様な価値観を持つ人間性を磨き高める
- 進取(しんしゅ)…広く先達に学びつつ、未来を志向する教育・研究に取り組む
- 創発(そうはつ)…多様な連携を通じて、予測を遙かに超える新たな価値を創造する

PROFILE

- 看護、理学療法、作業療法、社会福祉子ども(社会福祉、

福祉子ども)、健康開発(健康行動、検査技術、口腔保健)の1学部5学科5専攻及び大学院博士前・後期課程を設置。

- 本学の教育理念「人間の尊厳に立って、保健・医療・福祉の専門的知識と技術を教授するとともに、それぞれの分野が連携して人々の健康を統合的に支えることを通じ、共生社会に貢献できる人材を育成する。」を具現化する科目として、4年次に全学科の学生がチームを組み、埼玉県内全域の病院や施設などで実習を行う「IPW実習」を設置するなど、専門職連携教育に力を入れています。
- 面接・論文指導、国家試験模擬試験などきめ細かな支援策を実施し、高い就職率と国家試験合格者を誇ります。

TOPICS

- 進路決定率95.5%(開学以来の平均)。理学療法学科の国家試験合格率は、開学以来13年連続100%を継続中。

所在地 〒261-0014 千葉県美浜区若葉2丁目10番1号
 交通 JR、京成千葉線幕張駅・JR海浜幕張駅から徒歩15分
 TEL 043-296-2000 FAX 043-272-1716
 設置者 千葉県
 開学年 2009年
 学生数 728名 教員数 83名 職員数 17名



信頼される心優しい「健康づくりのプロ」を育成

HISTORY & MISSION

2009年に千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を整備統合し、新たに千葉県立保健医療大学が開学しました。2012年にはじめて4学年がそろった若い大学です。

健康科学部は、看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科（理学療法専攻・作業療法専攻）で構成されます。優れた「専門的知識と技術」に、「高い倫理観と豊かな人間性」をあわせもつ信頼される心優しい「健康づくりのプロ」を育成し、県内・外に輩出します。

PROFILE

●各職場のリーダーを目指し、グローバル化に対応できる人材を育成します。千葉県は高齢者の増加率が高く、“保健医療ニーズの爆発的増大”が懸念される状況にあり、本学の役割は極めて大きいといえます。

- これからの保健医療はチームで動きます。4学科2専攻を1学部にとまとめ、学外の医療系学部とも連携してどの職種とも協働できる能力を養えるようなカリキュラムを企画します。
- 千葉県をよく知り、協働して働ける人材を育成するために、全学生が30を超える県民の生活の場を体験する特色科目の「体験ゼミナール」から始まり、「千葉県の健康づくり」、「専門職間の連携活動論」へと続かせん型カリキュラムが特徴です。

TOPICS

- 2016年を「改革元年」と位置付け、単年度の達成目標を掲げてハード、ソフトの両面から本学の改革に取り組みます。
- 大学院設置、法人化、キャンパス統合などの達成に向けて、中長期的にその歩みを進めます。



学長：田邊政裕
 TANABE Masahiro
 医学教育学、外科学
 任期：2015.4～2019.3

都市教養学部 M D

都市環境学部 M D

システムデザイン学部 M D

健康福祉学部 M D

(独立研究科・専門職大学院)

社会科学研究科 法曹養成専攻

首都大学東京 Tokyo Metropolitan University



所在地 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1丁目1番

交通 京王相模原線南大沢駅から徒歩5分

TEL 042-677-1111 FAX 042-677-1153

設置者 公立大学法人首都大学東京(東京都)

開学年 2005年 (法人設立年 2005年)

学生数 9,424名 教員数 685名 職員数 324名



「本物の考える力」と「未来に挑戦する力」を養成

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に「東京都立大学」「東京都立科学技術大学」「東京都立保健科学大学」「東京都立短期大学」を再編・統合して設置され、大都市における人間社会の理想像の追求を使命として幅広い教育研究に取り組んでいます。

PROFILE

- 独自の教養プログラム：1年次は、4学部共通で基礎科目群・教養科目群・基盤科目群を通じて幅広い教養を修得し、専門教育の基礎的・導入的な知識や技術を学びます。また、全学生必修の基礎ゼミナールでは、演習形式の少人数制授業で様々な課題について調査、発表、討論を重ね、解決に必要な技法を体験的に修得します。
- 国際的な研究拠点の形成を目指す研究センター：研究資源を有機的に結び付け、「世界の頂点」となり得る研究分

野の構築を目指し、13の研究センターを設置しています。

- 首都東京が直面する様々な課題の解決に貢献：様々な行政ニーズに応えるため、施策プロジェクトの内容に応じて、学部・研究科の域を超えてプロジェクトを支援・推進する分野横断型の総合窓口として都市科学連携機構を設置し、東京都及び都の各種試験研究機関との連携を積極的に推進することで、都政の課題解決に貢献しています。

TOPICS

国際社会の第一線でリーダーシップを発揮して活躍できる人材を育成するため、2015年度から海外留学が必須の「国際副専攻コース」を開設。グローバル人材育成入試(AO入試)を経て入学した学生は、主専攻科目に加えて国際副専攻科目を履修することで、確かなコミュニケーション力や、多彩な文化に適応可能な実行力を身につけます。



学長：上野 淳
UENO Jun

建築計画学

任期：2015.4～2019.3



所在地 〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目10番40号

交通 りんかい線品川シーサイド駅から徒歩3分

TEL 03-3472-7831 FAX 03-3472-2790

設置者 公立大学法人首都大学東京(東京都)

開学年 2006年 (法人設立年 2005年)

学生数 226名 教員数 27名 職員数 26名



学長：川田誠一
KAWATA Seiichi
制御工学、サービス科学
任期：2016.4～2020.3

産業技術分野のイノベーターが生まれる大学院

HISTORY & MISSION

東京は多様な産業や巨大で洗練された市場の存在など、日本の産業競争力を支えています。しかし、産業界からは、高度専門技術者の人材不足が指摘されています。こうした背景の中で、IT及びデザインとエンジニアリングを統合するものづくりの分野において、高度な職業能力を有する専門技術者を育成し、東京の産業発展に寄与することをミッションとして、2006年に産業技術大学院大学は開学しました。

PROFILE

- 実務体験型教育：実務実践的なPBL (Project Based Learning) 型教育など実社会で通用する業務遂行能力 (コンピテンシー) を獲得する教育を行っています。
- 学びやすい授業形態：専門的知識や技能を集中して習得できるよう、1年を4学期に分けるクォータ制を採用。

- e-Learningによる講義支援：全ての講義は録画され、遠隔地からの視聴や修了生の無料視聴(10年間)が可能。
- 運営諮問会議：企業の経営者等を委員に、運営諮問会議を設置。産業界のニーズを把握し、教育を改善しています。

TOPICS

- 大学院教育における産業人材開発に有効なPBL型教育の発展とアジアへの普及、中小企業を中心とする産業振興への貢献のため、2011年にアジア高度専門職人材育成ネットワーク(APEN)が設立されました。
- 日・ASEAN統合基金(JAIF)事業並びに文部科学省の「情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク形成事業(enPiT)」、「航空整備士のグローバル化に対応する育成プログラムの調査・開発事業」及び「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」に採択されました。



所在地 〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町 1-10-1

交通 京浜急行線県立大学駅から徒歩約7分

TEL 046-828-2500 FAX 046-828-2501

設置者 神奈川県

開学年 2003年

学生数 1,034名 教員数 102名 職員数 21名



学長：中村丁次
NAKAMURA Teiji
臨床栄養学
任期：2015.4～2019.3

保健・医療・福祉の連携による「ヒューマンサービス」の実現

HISTORY & MISSION

本学は、2003年に保健・医療・福祉の専門人材を養成するため、神奈川県初の県立4年制大学として設立されました。その後、2007年には保健・医療・福祉の高度専門職業人を育成することを目標に大学院を開設しました。

本学のミッションである「ヒューマンサービス」を実現するため、保健・医療・福祉の連携と総合化、生涯にわたる継続教育、地域社会への貢献を基本理念とし、地域社会及び国際社会に貢献しうる高い資質を持つ人材の育成と、地域に根差した開かれた大学を目指しています。

PROFILE

- 特色ある科目の開設：「ヒューマンサービス論」、「連携実践教育科目」を開設し、「ヒューマンサービス」を実践するために必要な知識、教養の修得と保健・医療・福

祉の連携と総合化についての理解を目指します。

- 現場での学習・体験の重視：現場での様々な実践を通して、保健・医療・福祉の現状を理解するための実習を多く取り入れています。
- 現任者教育機関の設置：実践教育センターを設置し、保健・医療・福祉の分野で活躍されている様々な職種の方々の一層のレベルアップを図ります。

TOPICS

本学は高い国家試験合格率、就職率を維持しており、約2,500名の卒業生が保健・医療・福祉の専門人材として活躍しています。

また、自治体や県内病院、海外の大学と連携協定を締結することにより、保健・医療・福祉分野における地域、さらには国際社会への貢献に積極的に取り組んでいます。

所在地 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2
交通 京浜急行金沢八景駅より徒歩5分
TEL 045-787-2311 FAX 045-787-2316
設置者 公立大学法人横浜市立大学(横浜市)
開学年 1949年 (法人設立年 2005年)
学生数 4,913名 教員数 710名 職員数 172名



横浜から世界に羽ばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

横浜市立大学は、2学部、5研究科、附属2病院を持つ総合大学として、開国・開港の地、横浜にふさわしく、世界で活躍できる豊かな人間性と高い倫理観を備えた人材を育成しています。

国際都市横浜における知の拠点として、特に教育・研究・医療の機能を担うことを使命とし、社会の発展に貢献して市民の誇りとなる大学を目指しています。

PROFILE

大学における知的活動を英語によって行えるレベルのコミュニケーション能力を身に付けるため「Practical English」を必修とし、全学部生の進級要件にTOEFL-ITP500点相当以上を課しています(看護学科を除く)。

TOPICS

- 横浜市立大学(YCU)は、イギリスの教育専門誌TIMES HIGHER EDUCATIONが発表した「The world's best small universities 2016」(学生数が5,000人未満の大学ランキング)において、世界第16位(日本第2位)に選出されました。論文の引用(研究の影響力)や、外部資金獲得(教育・研究技術への評価)に関するポイントが高く、小規模な大学でありながら教育力や研究力の高さが評価された結果と言えます。
- 2016年4月に金沢八景キャンパスの新たなシンボルとして「YCUスクエア」がオープンしました。これにより、学生支援部門のワンストップサービスを実現するとともに、地域の皆さまと学生、教職員が集えるスペースが生まれ、より一層地域との連携を深めることができる施設として活用していきます。



学長：窪田吉信
KUBOTA Yoshinobu
医学(泌尿器科学)
任期:2014.4～2018.3



所在地 〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

交通 JR高田駅からバス13分

TEL 025-526-2811 FAX 025-526-2815

設置者 公立大学法人新潟県立看護大学(新潟県)

開学年 2002年 (法人設立年 2013年)

学生数 409名 教員数 53名 職員数 15名



看護の「知」と「心」を受け継ぐ人材の育成

HISTORY & MISSION

新潟県立看護大学は、2002年4月に地域に開かれた大学として「ゆうゆう・くらしづくり」を目指す人々を支え、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を大学の使命として発足しました。私たちの大学は、看護学部看護学科と大学院看護学研究科(修士課程)をもつ「看護学」専門の大学です。大学院には、「がん看護」、「地域看護」、「老年看護」の専門看護師(CNS)教育課程も併設されています。

上越市は上杉謙信ゆかりの地です。また、この地には日本最初の看護婦である大関和が、女子教育や訪問看護に尽力した歴史があります。その伝統を受け継ぎ、深い専門知識をもち、人の心を受けとめることのできる優れた看護職人材の育成を目指しています。

PROFILE

- 1年次から4年次にかけて、対人交流能力、基本的な知的探究の姿勢、生涯学習の態度を育む。
- 早期から地域社会の人々と交流するプログラム。
- 専門科目では、人間の健康の成り立ちや病態のメカニズムを学びつつ、看護の専門知識・技術を学び、実践的な能力を身につけることを目指す。
- 総合的な科目では、1つのテーマを巡る多角的な視点と探究方法を学ぶ。

TOPICS

2013年4月1日から公立大学法人新潟県立看護大学となり、効率的な大学運営を行っています。

ベトナムのホーチミン医科薬科大学との国際交流が始まり、学生と研究者の交流も行われています。



学長：渡邊 隆
WATANABE Takashi

地球科学

任期：2013.4～2017.3



所在地 〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地

交通 JR大形駅から徒歩15分

TEL 025-270-1300 FAX 025-270-5173

設置者 公立大学法人新潟県立大学(新潟県)

開学年 2009年 (法人設立年 2009年)

学生数 1,144名 教員数 79名 職員数 24名



学長：猪口 孝
INOUCHI Takashi

政治学、国際政治学、国際関係論

任期：2015.4～2017.3

地域に根ざし、世界に羽ばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

新潟県立大学は、創造的な教育研究活動を通じた地域の復権を実現するため、2009年に開学しました。本学では、「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」を基本理念に、グローバルな視野で考え、様々な課題に対応できる人材の育成を目指しています。

同時に、自主自立的な環境のもと、魅力ある教育研究を積極的に展開し、民間的発想による効率的なマネジメントを行うため、公立大学法人新潟県立大学が運営を行っています。

PROFILE

- 国際地域学部は、国際地域学科1学科とし「国際社会コース」「比較文化コース」「東アジアコース」「地域環境コース」の4コースを設け、多様なカリキュラムの

もと、英語を中心とした語学活用能力を伸ばし、卒業後の活躍に必要なスキルを身につけます。

- 人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と「食」をキーワードとする健康栄養学科の2学科から構成されます。この「育」と「食」の面から豊かなヒューマンライフの創造と地域社会の発展に貢献できる人間性豊かな専門職の育成に努めています。

TOPICS

2015年4月に大学院国際地域学研究科(修士課程)を開設しました。

所在地 〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

交通 JR長岡駅からバス15分

TEL 0258-21-3311 FAX 0258-21-3312

設置者 公立大学法人長岡造形大学(長岡市)

開学年 1994年 (法人設立年 2014年)

学生数 1,034名 教員数 46名 職員数 29名



学長：和田 裕
WADA Hiromu
プロダクトデザイン全般
任期：2014.4～2018.3

デザインの力で地域と世界をつなぐ

HISTORY & MISSION

長岡造形大学は、1994年に開学したデザインの専門大学です。「造形を通して真の人間の豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する」ことを建学の理念とし、地域社会を教育・研究の場としてとらえ、幅広いフィールドで新しい価値をデザインしていくことができる人材を育成します。

PROFILE

初年次は、学科を問わず造形の基礎力を養成するための「基礎造形実習」に取り組みます。その後、専門分野の知識・技能を高める科目はもちろんのこと、分野を超えた横断的科目による学際的な学びの機会をつくることで、幅広い業種や職種で活躍できるハイブリッド型のデザイナーを育成します。その他、「地域協創演習」「インター

ンシップ」「ボランティア実習」といった地域社会と連携した科目による実践的なプロジェクトで、「社会人基礎力」「構想力」「造形力」を身につけます。

TOPICS

地域連携の核となる「地域協創センター」では、デザインによる地方創生の推進に向け、授業や様々なプロジェクトを通して、地域資源の発掘やまちづくりに力を入れています。また、社会人対象の造形講座「市民工房」や小学生対象の造形情操プログラム「こどもものづくり大学校」では、年間を通して様々な講座を市民に提供しています。

さらに、米国ハワイ大学など特色ある海外提携大学との学術・学生交流により、デザインを通して地域と世界をつなぐネットワークの構築に挑戦しています。

国際政策学部

人間福祉学部

看護学部 ^M

山梨県立大学 Yamanashi Prefectural University



所在地 〒400-0035 甲府市飯田5丁目11番1号
交通 JR甲府駅から徒歩20分
TEL 055-224-5261 FAX 055-228-6819
設置者 公立大学法人山梨県立大学(山梨県)
開学年 2005年 (法人設立年 2010年)
学生数 1,197名 教員数 104名 職員数 21名



「地域を愛し、地域を育てる」大学を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、山梨県立女子短期大学と山梨県立看護大学を統合し、国際政策学部、人間福祉学部、看護学部及び看護学研究科の3学部1研究科を有する総合大学として2005年に開学、2010年に公立大学法人化して今日に至ります。

地域的視点と地球的視点、個別的視点と総合的視点を兼ね備えた知を創造・継承・活用し、豊かで生き生きとした社会の発展に寄与する知(地)の拠点として、地域社会と共に歩みを進めています。

PROFILE

- 国際政策学部：地域の自然、文化、産業を豊かにして地域の活力をつくり、平和で豊かな国際社会の形成に貢献できる人材を育成します。
- 人間福祉学部：乳幼児から高齢者まで誰もが人間らしく、

その人らしさを発揮して生活できる地域社会づくりに主体的かつ実践的に貢献できる人材を育成します。

- 看護学部：優れた看護実践により地域に貢献できる人材を育成します。
- 看護学研究科：高度専門職業人、看護学教育者及び看護学研究者等の人材を育成します。

TOPICS

- 2016年4月から第2期中期計画がスタート。
- 国際政策学部にて3コース制(地域マネジメント、国際ビジネス・観光、国際コミュニケーション)を導入し、山梨県と連携して地域限定特別通訳案内士の養成を開始。
- 小学校教諭一種免許状課程初の卒業生から5名の小学校教諭が誕生。
- 在宅看護分野県内初の専門看護師が修了生から誕生。



学長：清水一彦
SHIMIZU Kazuhiko
教育学
任期：2015.4～2019.3



所在地 〒402-8555 山梨県都留市田原3丁目8-1
交通 富士急行線都留文科大学前駅から徒歩5分
TEL 0554-43-4341 FAX 0554-43-4347
設置者 公立大学法人 都留文科大学(都留市)
開学年 1960年 (法人設立年 2009年)
学生数 3,369名 教員数 75名 職員数 42名



教員養成系の文学部で人間探求を

HISTORY & MISSION

都留文科大学は、半世紀以上にわたり教員養成系の大学として発展してきました。山梨県臨時教員養成所を1953年に設立、1955年に都留市立都留短期大学へ、そして1960年に4年制大学(文学部初等教育学科、国文学科)となりました。その後、英文学科、社会学科、比較文化学科を増設し、2017年4月には新たに国際教育学科を開設します。また、1年制の専攻科(教育学)と大学院(文学研究科修士課程5専攻)を揃えています。

学訓「せいがい書我育才」のもと、「人間探求の学問」を修め、自ら「切り拓く力」を身に付けることを教育目標に掲げています。

学生は全国各地から集まり、都留市民の10人に1人は本学の学生です。学生間の連携、地域の人々とのつながり、卒業生との強固なネットワークなど、豊かな人間性を育む環境があります。

PROFILE

- 学生と教員の距離が近い：ゼミ形式の授業が多く、教員と深い信頼関係が築かれます。
- 留学制度：短期から長期まで多彩な留学プログラムを用意しています。
- 給付型奨学金：「成績優秀者奨学金」や留学を支援する「グローバル教育奨学金」などがあります。

TOPICS

本学では、留学支援に力を入れており、毎年多くの学生が海外の名門大学で学んでいます。また、2017年4月より開設予定の国際教育学科では、デンマークを中心に北欧の大学等に留学先を広げるなど、今後ますます留学が活発に行われるようになります。



学長：福田誠治
FUKUTA Seiji

教育哲学

任期：2014.4～2018.3



所在地 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 1694 番地

交通 JR 大田切駅から徒歩 10 分

TEL 0265-81-5100 FAX 0265-81-1256

設置者 長野県

開学年 1995 年

学生数 370 名 教員数 60 名 職員数 10 名



豊かな人間性と看護の心をたずさえた看護職者の育成

HISTORY & MISSION

長野県看護大学は、公立看護系大学の草分けとして 1995 年に開学し、昨年 20 周年を迎えることができました。看護学部の卒業生や大学院博士前期課程・博士後期課程の修了生は 1,700 人を超えており、公立大学としての使命を果たしています。

看護実践国際研究センターを実践活動・研究の拠点として位置づけ、地域に根ざした活動を教育と一体となって展開しています。また、病院や施設と連携し、看護職者の育成に力を入れています。

PROFILE

- 看護の単科大学であり、看護学部、大学院博士前期課程・後期課程が設置されています。
- 保健師教育は学部生全員が必修とし、助産師教育は選択

制により養成しています。

- 保健師免許取得後、申請により養護教諭 2 級の免許が取得できます。また、助産師免許取得後、申請により受胎調節実地指導員の免許が取得できます。
- きめ細かい学生支援体制と充実した教育環境の中で学ぶことができます。
- 国際看護実習（選択）ではサモア国立大学と相互交流による実習を行っています。また、大学院の看護海外研修（選択）では米国のサンフランシスコ大学やサミュエルメリット大学（オークランド市）で研修をします。

TOPICS

2011 年 6 月から認定看護師教育課程の教育がスタートしました（2016 年度は感染管理分野と認知症看護分野を開講）。



学長：清水嘉子
SHIMIZU Yoshiko

母性・助産看護学

任期：2014.4～2018.3



所在地 〒939-0398 富山県射水市黒河5180
交通 あいの風とやま鉄道小杉駅からバス5分
TEL 0766-56-7500 FAX 0766-56-6182
設置者 公立大学法人富山県立大学(富山県)
開学年 1990年 (法人設立年 2015年)
学生数 1,205名 教員数 116名 職員数 38名



創造力と実践力を兼ね備え技術立県を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

富山県立大学は、富山県立技術短期大学(1962年開学の富山県立大谷技術短期大学を1972年に改称)を前身とし、技術立県の新たな拠点として工学系の高等教育機関の充実が求められるなか、日本海側初の工学系公立大学として1990年に開学しました。

地域及び社会に有為な人材を育成し、地域振興の原動力としての富山県民からの期待や、生涯学習に対する多様な要請に応え、科学技術の新たな拠点として、学術文化の向上と産業の振興発展に寄与することを目的としています。

PROFILE

- 特色ある教育・カリキュラム：4年間を通じた少人数ゼミ、1年次からの専門教育の実施、キャリア形成教育など、各学科が明確な目標のもとで特色ある教育を実施。

- キャリアセンター：専門職員や教員が1年次から4年次まで、きめ細かな指導・斡旋・情報提供でサポート。県内はもとより全国の手前・主要企業に多数就職しており、毎年高い就職率を維持しています(2016年3月卒業・修了者就職内定率100%)。
- 環境教育：持続可能な社会の実現に向けて、「環境への幅広い視点と倫理観」を備えた工学技術者を育成するため、全学横断型の体系的な環境教育プログラムを実施。

TOPICS

2013年度に文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」に「工学心で地域とつながる地域協働型大学の構築」が採択され、地域との対話・交流・協働を通じて、学生の社会参画力、課題解決力を育成する教育、地域課題を志向した研究、地域発展に資する社会貢献事業に取り組んでいます。



学長：石塚 勝
ISHIZUKA Masaru
応用流体工学、流体機械、
伝熱工学
任期：2015.4～2017.3



所在地 〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地

交通 JR高松駅からバス5分

TEL 076-281-8300 FAX 076-281-8319

設置者 石川県公立大学法人(石川県)

開学年 2000年 (法人設立年 2011年)

学生数 387名 教員数 52名 職員数 13名



看護に欠かせない温かい心と確かな技術を

HISTORY & MISSION

石川県立看護大学は「人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性と共に、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者を育成する」ことを教育理念として、2000年に開学しました。

人の命や暮らしを理解し、共感的態度をもって援助関係をつくりあげる人材、総合的視野で関連分野と連携する人材、国際的視野を身につけ、将来、看護のリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

2004年に博士前期課程を、2006年に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

- 地域社会をキャンパスとした学びの機会や海外研修プロ

グラムを増やし、グローバル人材の育成を目指しています。

- 地域に開かれた大学として地域ケア総合センター、看護キャリア支援センターを持ち、地域と協働した事業や看護職のキャリア形成支援を展開しています。
- 大学院博士前期課程では「地域看護」、「老人看護」、「がん看護」、「小児看護」の分野での専門看護師(CNS)教育課程が認定されています。

TOPICS

- アメリカはもとより、アジアや南米との国際交流が盛んになってきました。
- 学生のボランティア活動や自主的な学習行動の単位認定を開始しました。



学長：石垣和子
ISHIGAKI Kazuko

地域看護学、家族看護学、在宅看護学

任期：2015.4～2017.3



所在地 〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
交通 JR野々市駅からシャトルバス「のんキー」、県立大学下車
TEL 076-227-7220 FAX 076-227-7410
設置者 石川県公立大学法人(石川県)
開学年 2005年 (法人設立年 2011年)
学生数 591名 教員数 68名 職員数 20名



学長：熊谷英彦
KUMAGAI Hidehiko
発酵学、応用微生物学、
酵素工学
任期：2013.4～2017.3

持続社会を築く生物資源環境学の専門家を育成

HISTORY & MISSION

本学は石川県農業短期大学(1971年創立)を母体に、社会の新しいニーズに応えるため、2005年に学部を、2009年に大学院研究科博士前期・後期課程を設置し、生物資源環境学の教育・研究を展開しています。

人が自然と共生・共存する価値観への転換が必須であることに鑑み、生物資源環境学を「人間と自然の共生・共存の理(ことわり)」を追求し実践する学術であると捉えました。「理」とは人間性を持った科学技術であり、昔の言葉で言う道理であり、哲学と読み直すこともできます。この学術に関する教育・研究を強力に推進することで、人類の安定した存続・持続的社会の構築を図ります。

PROFILE

●①高度化・学際化を目指す教育研究、②未来を切り拓く

有為な人材の育成、③地域における社会・経済の発展や文化の創造、④知的資源を活用した国際社会への貢献を理念とし、地球の再生に向けた循環型社会を築く、バイオテクノロジーと環境の専門家の育成を目指します。

- 学部には生産・環境・食品の3学科と生物資源工学研究所、大学院には学科に対応する3専攻と研究所に対応する応用生命科学専攻が備えられ、「共生・共存の理」に果敢にチャレンジします。さらに博士後期課程の自然人間共生科学専攻、生物機能開発科学専攻で成果を集約します。
- 地域貢献を強く意識した独創のシーズを探求した教育・研究を推し進めます。

TOPICS

2015年4月から高等学校に加え、中学校教諭一種免許(理科)の教職課程を開設しました。



所在地 〒920-8656 金沢市小立野5丁目11番1号
交通 JR金沢駅よりバス、小立野バス停下車徒歩8分
TEL 076-262-3531 FAX 076-262-6594
設置者 公立大学法人金沢美術工芸大学(金沢市)
開学年 1955年 (法人設立年 2010年)
学生数 722名 教員数 62名 職員数 13名



未来を拓く美と知の創造拠点

HISTORY & MISSION

金沢美術工芸大学は、1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して創立されました。その後1950年に3年制の短期大学となり、1955年に金沢美術工芸大学として開学しました。さらに、美術工芸研究所、大学院修士課程、芸術学専攻の設置、学科再編を経て、1997年より大学院博士後期課程を併設しています。創立以来、美術、デザイン、工芸、芸術学における世界で活躍する有為な人材を輩出してきました。

PROFILE

- 美術科：高度で創造的な技術の修得及び応用を図るとともに、古典から現代までを包含する美術理論を教授研究

します。将来、作家や研究者として新時代の美術分野で活躍、貢献できる人材を育成します。

- デザイン科：3つの専攻にわたり連携した教育を行うことで、グローバル化、多様化の進む現代社会において、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指します。
- 工芸科：基礎的な造形力や素材に対する多様な技術習得により、ニーズに適應したものづくりや造形表現に取り組み、世界に発信する人材の養成を目指します。

TOPICS

本学では地域に密着した社会連携事業を活発に行っています。「ホスピタリティアートプロジェクト」など地域連携活動で研究成果を広く社会に還元しているほか、産学連携活動でも「金沢の水」など研究成果の多くが商品化され、高い評価を得ています。



学長：前田昌彦
MAEDA Masahiko

油画

任期：2014.4～2018.3

経済学部 M
D

生物資源学部 M
D

海洋生物資源学部 M
D

看護福祉学部 M

福井県立大学 Fukui Prefectural University



所在地 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

交通 JR 福井駅からバス35分

TEL 0776-61-6000 FAX 0776-61-6011

設置者 公立大学法人福井県立大学(福井県)

開学年 1992年 (法人設立年 2007年)

学生数 1,790名 教員数 160名 職員数 34名



「地域をリードする大学」を目指して

HISTORY & MISSION

本学は福井・小浜の両キャンパスに4学部・3研究科、学術教養センター、地域経済研究所、恐竜学研究所、キャリアセンターなどを備えています。それぞれの部局は特色を発揮しながら発展し、特に2007年に公立大学法人化して以降、大学改革に積極的に取り組んできました。

本学は少人数教育や地域社会の現場から直接学ぶフィールドワーク型教育に力を入れています。また、「恐竜学」「東アジアと地域経済」「食料・医薬・環境」などを柱とする研究活動でも特色を発揮してきました。

今後は、地域とのつながりを一層深く地域をリードする大学を目指すとともに、学生が活気に満ちたキャンパスライフを送られるような環境づくりを進め、地域創生やグローバル化などの課題に対応できる人材育成に努めます。

PROFILE

- 「新時代の魅力ある大学」「特色ある教育研究の個性的な大学」「地域社会と連携した開かれた大学」の3つを建学の理念としています。
- 厳しい現実社会に適應できるように、知識や技術の習得だけでなく明朗闊達でたくましい若者の育成を目指します。
- グローバル化時代の中で、地域社会と歩調を合わせながら国際的なセンスを磨きます。

TOPICS

「恐竜学研究所」は、恐竜化石産出量日本一を誇る福井県の恐竜学研究所の拠点となる研究所で、国内外の機関と連携して恐竜学研究活動の学術レベルの向上を図るとともに、「恐竜学」「地球生命史学」などの科目を開講して学生に恐竜の魅力を教えています。



学長：進士五十八
SHINJI Isoya

環境学、造園学

任期：2016.4～2019.3



所在地 〒914-0814 福井県敦賀市木崎78号2番地1

交通 JR敦賀駅からバス14分

TEL 0770-20-5500 FAX 0770-20-5548

設置者 公立大学法人敦賀市立看護大学(敦賀市)

開学年 2014年 (法人設立年 2014年)

学生数 168名 教員数 28名 職員数 14名



学長：交野好子

KATANO Yoshiko

看護学

任期：2014.4～2020.3

地域医療を支えるリベラルの知と専門知の融合

HISTORY & MISSION

本学は、急速な高齢化と高度医療の進展への対応、地域医療の充実等の時代の要請に应运、1986年に開学した敦賀短期大学を2013年に廃止し、その校地・校舎を利用して、2014年4月に開学しました。

豊かな教養と総合的な判断力、高度な専門的知識と実践力を有する人材を育成するとともに、看護の発展に貢献できる質の高い研究に取り組むことを通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できることを目指しています。

PROFILE

教育課程は一般教養科目、専門基礎科目、看護専門科目に分類し、さらに、看護専門科目を基礎看護、領域別看護、応用看護、統合看護と体系的に編成しています。一般教養科目は「知」の追求の楽しさと広い視野からの事

象の分析、統合など科学的思考ができることに重点を置いています。また、看護専門科目の応用看護では、地域医療の充実と発展に貢献できる能力を身につけるという教育目的を受けて、公衆衛生看護学、在宅看護学、救急・災害看護学の3分野から1つを選択して内容を深めた学習ができるカリキュラムを用意しています。

TOPICS

2014年4月に開学し2年が経過しました。この2年間は大学教育・研究の基盤を創ると同時に地域貢献事業として、大学附属の地域・在宅ケア研究センターにおいて地域の健康ニーズを解明する研究、地域住民を対象とした公開講座、看護専門職対象の研究指導講座等を実施しました。地域と共に発展する大学を具現化できるよう努めているところです。



所在地 〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町 3047-1
交通 東海道新幹線岐阜羽島駅・名鉄羽島線新羽島駅から徒歩 15分
TEL 058-397-2300 FAX 058-397-2302
設置者 公立大学法人岐阜県立看護大学(岐阜県)
開学年 2000年 (法人設立年 2010年)
学生数 355名 教員数 53名 職員数 14名



創造的に問題解決行動ができる看護職者を育成

HISTORY & MISSION

県民の誰もが安心して暮らせることを追求してきた岐阜県は、高齢化社会における保健・医療・福祉ニーズに対応するためには看護の質の向上が急務であるとし、1994年から1995年にかけて、看護学の教育・研究活動の中核機関として県立大学の設置を決めました。その後準備期間を経て、岐阜県立看護大学は2000年に開学し、2004年には看護学研究科を開設しました。

岐阜県立看護大学では、看護専門職としての責任の遂行とともに、県内の保健・医療・福祉問題に対して理論に裏付けされた創造的・革新的な解決策を提言するなど、改革の原動力となる人材を育成し、また県立大学の特色を活かして、県下の看護職者とともに現地向いて共同研究を推進し、看護実践の改善・充実に努めています。

PROFILE

- 看護実践に必要な基本的技術と知識を持つジェネラリストとしての能力を養う。
- 生活者としての人間に対する深い理解と総合的判断力、看護の対象とその家族、地域住民等の本来持つ問題解決能力を支え、健康問題の解決に貢献する能力を養う。
- 保健・医療・福祉等の関係者並びに地域の人々などケアに関わる人々と協働できる能力を養う。
- 看護学研究への関心を高め、看護実践の改革に貢献できる基礎的能力を養う。

TOPICS

2017年度入学者選抜試験から、従来の推薦入試(岐阜県内高校推薦)に加え、大学入試センター試験を課す全国卒の推薦入試を新たに導入します。



学長：黒江ゆり子
KUROE Yuriko

地域基礎看護学

任期：2014.4～2018.3



所在地 〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7
交通 JR大垣駅からバス、ソフトピアジャパン下車
TEL 0584-75-6600 FAX 0584-75-6637
設置者 岐阜県
開学年 2001年
学生数 47名 教員数 19名 職員数 10名



学長：吉田茂樹
YOSHIDA Shigeki
コンピュータネットワーク
任期：2013.4～2017.3

科学と芸術の融合で高度な表現者=専門的職業人

HISTORY & MISSION

情報科学芸術大学院大学(通称:IAMAS)は、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー(1996年開学)を前身として、2001年に開学しました。メディア表現研究科メディア表現専攻を擁する大学院大学です。制作行為を広い視野から捉え直し、科学による専門的技術と、哲学・思想的視野をもった芸術的な制作行為とを融合させることで、新しい文化を創造していく高度な表現者の育成を目指しています。

PROFILE

- IAMASは、先端技術と芸術的創造の融合を理念にメディア文化と産業の分野で常に最先端を走り続ける県立の大学院大学です。1学年20名の少数精鋭主義で、日々未知の領域を開拓しています。
- IAMASのメディア表現研究科での教育の先端性は、工

学、デザイン、人文学など、異なる分野の学生によるユニークな研究を生み出します。専門性を習得し、様々な知を統合し、それを新たな領域まで拡張することによって、修了後は高度な表現者として社会における新しい分野で活動し、それを展開する能力を身につけることができます。

- 芸術系、理工系、人文系など、多分野からなる学生間のコラボレーションによりスキルや知識を広げることができ、24時間研究活動に打ち込めるなど教育環境も充実しており、卒業生のOB・OGのネットワークの強さも魅力です。

TOPICS

2014年度からはソフトピアジャパン地区に移転して、社会や地域に開かれたキャンパスを構築し、プロジェクト研究や連携活動等をさらに推進し、現代社会における新たなアカデミズムの追求を行っています。



所在地 〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4
交通 JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から徒歩30分
TEL 058-230-8100 FAX 058-230-8200
設置者 岐阜市
開学年 1949年
学生数 798名 教員数 69名 職員数 19名



学長：稲垣隆司
INAGAKI Takashi
環境政策論
任期：2015.4～2019.3

「グリーンファーマシー」を基本理念に薬学教育

HISTORY & MISSION

岐阜薬科大学は、1932年、広く国民の健康・福祉に貢献し、同時に化学工業の振興に寄与する「薬学専門の高等教育機関」として設立された岐阜薬学専門学校を起源としています。1949年、学制改革に伴い岐阜薬科大学として新たに発足、85年に及ぶ歴史と、「伝統の中からこそ真の革新的教育・研究が生まれる」との信念から、情熱的で優れた教授陣により充実した教育・研究を行っています。

PROFILE

●建学の精神である「強く、正しく、明朗に」をモットーに、高邁な人格形成と、「グリーンファーマシー」（ヒトと環境にやさしい薬学、安心・安全を提供できる薬学）を基本理念とした薬学教育を通じて、人類の健康・福祉に貢献できる人材を育成。

●病院・薬局などの医療機関をはじめ、製薬や化学工業、医薬品販売業、行政機関、さらに大学・研究所等の学問分野で、多数の人材が活躍。

TOPICS

本学は、1998年全国の薬学系大学として初めて大学附属薬局を開設し、実践教育の充実を図っています。また、2014年には中京大学と協定を結び、Ph.D.（薬学博士）とMBA（経営管理学修士）のダブル・ディグリープログラムを開設しました。更に、薬科学科に特例的に認められていた薬剤師国家試験受験資格制度が廃止されることを踏まえ、2017年度入試から薬科学科の学生募集を停止し、すべての学生が国家試験を受験することができる薬学科のみとし、研究にも力を入れるため、薬学科に「医療薬学コース」と「創薬・育薬コース」の2コースを設けることとしました。

薬学部

食品栄養科学部

国際関係学部 M

経営情報学部 M
D

看護学部 M

薬食生命科学総合学部 M
D

静岡県立大学 University of Shizuoka



所在地 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
交通 JR草薙駅から徒歩3分(徒歩15分)
TEL 054-264-5102 FAX 054-264-5099
設置者 静岡県公立大学法人(静岡県)
開学年 1987年 (法人設立年 2007年)
学生数 2,983名 教員数 259名 職員数 83名



学長：鬼頭 宏
KITO Hiroshi

経済史、歴史人口学
任期：2015.4～2019.3

県民の誇りとなる価値ある大学の実現に向かって！

HISTORY & MISSION

静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組、統合して開学し、2007年に法人化されました。現在5学部とそれらの大学院を併設しており、世界文化遺産に登録された霊峰富士を望む谷田キャンパスと小鹿キャンパスで約3,000名の学生が学んでいます。

静岡県の最高学府として、学術的・人的資源を最大限に活用し、研究、教育、地域貢献及び国際交流に取り組んでいます。

PROFILE

- たゆみなく発展する大学
- 卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進する大学
- 学生生活の質を重視した勉学環境を整備した大学
- 地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

TOPICS

本学は2002年に「薬食同源」の研究拠点を立ち上げてから、「健康長寿科学」の体系化を進めてきました。そして、2014年度に文部科学省の「地(知)の拠点整備事業(大学COC: Center of Community 事業)」の採択を受けました。

静岡県は、少子高齢化、若者の県外流出、地域産業の衰退といった地域課題を抱えています。人口減少は、経済や雇用の問題だけでなく、寿命を左右する医療、福祉、食品、災害などの要因とも密接に関係しています。人口の維持、増加には魅力ある地域づくりと人材育成が不可欠です。私たちは地方創生の鍵となるべく、大学の知を結集するとともに、地域と一体となって地域課題の解決に取り組み、未来にはばたく人材を世界に送り出す大学としての使命を果たしたいと考えています。



所在地 〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1
 交通 JR浜松駅から徒歩15分
 TEL 053-457-6111 FAX 053-457-6123
 設置者 公立大学法人静岡文化芸術大学(静岡県)
 開学年 2000年 (法人設立年 2010年)
 学生数 1,462名 教員数 86名 職員数 63名



文化力・デザイン力のある実務型の人材を養成

HISTORY & MISSION

静岡文化芸術大学は、2000年に静岡県と浜松市、地元産業界が協力して運営する「公設民営方式」の私立大学として開学しました。豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持ち、国際社会の様々な分野で活躍できる実務型の人材の養成と、地域、国際、世代が教育研究の場で幅広く融合する“開かれた大学”として地域社会及び国際社会の発展に貢献する大学であることを目的に、地域の方々に支えられ成長してきました。

2010年4月、私立大学から静岡県が設立する公立大学へと移行し、文化と産業の振興の一翼を担う「拠点施設」として、社会との幅広い交流等をさらに図っていきます。

PROFILE

- 育成する人材像

- ・文化力、デザイン力のある人材
- ・豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持った人材
- ・ユニバーサルデザインを基本に、快適な生活環境と生活空間を提案できる人材
- 重点的に取り組む研究
- ・多文化共生を含む文化政策
- ・アートマネジメント
- ・ユニバーサルデザイン

TOPICS

社会が求める総合化又は多様化するデザイン力の涵養を図るため、2015年4月にデザイン学部3学科(生産造形学科、メディア造形学科、空間造形学科)を1学科(デザイン学科)5領域に再編しました。



学長：横山俊夫
 YOKOYAMA Toshio
 日本文化史、文明学
 任期：2016.4～2020.3

外国語学部 M
D

日本文化学部 M
D

教育福祉学部 M
D

看護学部 M
D

情報科学部 M
D

愛知県立大学 Aichi Prefectural University



所在地 〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3
交通 東部丘陵線(リニモ)愛・地球博記念公園駅から徒歩5分
TEL 0561-76-8811 FAX 0561-64-1101
設置者 愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年 2009年 (法人設立年 2007年)
学生数 3,525名 教員数 212名 職員数 50名



良質の研究に基づく良質の教育を旨として

HISTORY & MISSION

愛知県立大学は、2009年4月、旧愛知県立大学と愛知県立看護大学が統合、学部・大学院を再編して、新しい大学として出発しました。旧県立大の源は1947年設置の愛知県立女子専門学校ですが、1966年に男女共学4年制大学に改組。一方、県立看護大は、1995年に4年制大学として開学しました。両大学は、2007年に愛知県公立大学法人が設置する大学へと設置形態を変更し、次いで統合による新大学発足にいたりました。

4学部の長久手キャンパスは瀬戸の山波に囲まれた丘陵地帯に、看護学部の守山キャンパスはしだれ桜の名所東谷山の麓にあります。文、理両系の学部を持つ複合大学として、自然と人間の共生、人間社会における様々な人々や文化の共生、科学技術と人間の共生など、成熟した「共生社会」の実現に資する研究と教育を進めます。

PROFILE

- 知の探究に挑戦する研究者と知の獲得に情熱を燃やす学生が学びあう知の拠点。
- 手づくりの少人数教育。
- 学生のボランティア活動支援や、地域との様々な連携。
- 海外48の学術交流協定校との学術交流、交換留学。

TOPICS

地域貢献として「医療分野ポルトガル語スペイン語講座」、瀬戸市・長久手市教育委員会との協定に基づくスクールボランティア、近隣自治体に在住する外国人児童への日本語教育支援活動を実施中。2012年度に文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」に申請、採択されました。



学長：高島忠義
TAKASHIMA Tadayoshi
国際環境法、国際経済法
任期：2015.4～2018.3

美術学部 M D

音楽学部 M D

愛知県立芸術大学

Aichi University of the Arts



所在地 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114
交通 東部丘陵線(リニモ)芸大通駅から徒歩約10分
TEL 0561-76-2492 FAX 0561-62-2720
設置者 愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年 1966年 (法人設立年 2007年)
学生数 978名 教員数 84名 職員数 25名



“愛・知・芸術のもり”からの創造と発信

HISTORY & MISSION

愛知県立芸術大学は、全国でも数少ない美術学部と音楽学部を併設した公立の芸術大学として1966年に開学し、2009年には大学院博士後期課程を開設しました。

芸術力と人間力を育む大学を目指し、「芸術文化を担い、かつ創造する優れた人材を育成する」〈世界に発信する国際的な芸術文化の創造の核となる〉〈社会と連携し、芸術文化の発展に貢献する〉ことを目標としています。

PROFILE

- 学生の個性を尊重した個別指導・少人数教育。
- 各界で活躍する芸術家、演奏家、研究者、教育者を輩出。
- 芸術の複合領域での教育研究体制を強化。

TOPICS

社会と連携し芸術文化の発展に貢献するため、学内の芸術資料館や奏楽堂をはじめ県内各地の美術館やホールで展覧会・演奏会を活発に行っているほか、市民向けの講座やワークショップを開いています。

教育に関しては、国内外の著名な芸術家を招き、授業や様々なイベントを行う「アーティスト・イン・レジデンス」や、2011年からは、海外協定校への派遣留学事業も始め、国際交流事業に積極的に取り組んでいます。また、2014年4月には、主に中部地方の文化財保護を目的に、文化財保存修復所を設立しました。

本学は今年度、創立50周年を迎えます。この記念すべき節目の年に、大学一丸となって創立50周年記念事業（記念式典・祝祭管弦楽団公演、記念展示「芸術は森からはじまる」、記念オペラ公演「ラ・ボエーム」等）に取り組んでいきます。



学長：松村公嗣
MATSUMURA Koji
日本画
任期：2013.4～2017.3

医学部 M
D

薬学部 M
D

経済学部 M
D

人文社会学部 M
D

芸術工学部 M
D

看護学部 M
D

(独立研究科・専門職大学院)

システム自然科学研究科 M
D



学長：郡 健二郎
KOHRI Kenjiro
泌尿器科学
任期：2014.4～2018.3

名古屋市立大学 Nagoya City University



所在地 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

交通 市営地下鉄桜通線桜山駅下車すぐ

TEL 052-853-8005 FAX 052-841-6201

設置者 公立大学法人名古屋市立大学(名古屋市)

開学年 1950年 (法人設立年 2006年)

学生数 4,329名 教員数 514名 職員数 163名



すべての市民が誇りに思う、愛着の持てる大学をめざす

HISTORY & MISSION

名古屋市立大学は、医学、薬学、経済学、人文社会学、芸術工学、看護学、システム自然科学の6学部7研究科からなります。「すべての市民が誇りに思う、愛着の持てる大学をめざす」を使命として、一昨年の開学記念日に大学憲章を制定し、それをもとに「15年後に世界をリードする大学をめざす」ことなど52項目からなる「名市大未来プラン」を策定し、その実現に向けた大学づくりに努めています。昨年の開学65周年記念の式典・事業の成功を踏まえ、70周年、100周年に向けて歩んでいます。

PROFILE

- 世界に発信する先端的研究の推進。
- 健康と福祉の向上に資する診療と教育研究。
- 次世代育成支援、社会環境の整備発展への貢献。

- 市民への教育研究成果の還元と地域社会への寄与。

TOPICS

経済学研究科では、医学・薬学の協力を得て医療経済マネジメントコース(大学院博士課程前期)を今年度から開設しました。経済学・医学・薬学の3領域にまたがるコースは日本初めてであり、高度専門的教育と、医療経済や病院経営に明るい人材育成を行うのが特色です。

さらに来年度には、人文社会学、医学、看護の3領域からなる医療心理センターの開設を予定しています。これらの組織は研究科の枠組みを超えた学際的活動から生まれたもので、社会からも大いに評価をいただけるものと期待しています。



所在地 〒514-0116 津市夢が丘1丁目1番地1
交通 近鉄・JR津駅からバス15分
TEL 059-233-5600 FAX 059-233-5666
設置者 公立大学法人三重県立看護大学(三重県)
開学年 1997年 (法人設立年 2009年)
学生数 443名 教員数 52名 職員数 23名



未来の医療・福祉を創生する看護プロフェッショナル育成

HISTORY & MISSION

本学は、三重県の看護の教育研究の拠点として、質の高い優秀な看護実践者の育成を目指し、1997年に県内で最初の看護系大学(看護学部看護学科)として開学しました。さらに2001年4月には、看護系大学院(看護学研究科修士課程)を県内で最初に開き、看護の高等教育機関として地域に根づいてきました。

近年の医学・医療の著しい進歩・発展は、医療内容の高度化および医療関係専門職の専門化を大きく進展させています。本学では、看護のプロフェッショナルとして、将来の社会環境の変化にも対応でき、常に新しいものを産み出す自己開発能力を育成します。

PROFILE

看護学教育の変革期において、本学が重視する基本事項

として次の項目があります。

- 県内・国内はもとより国際的視野を持って世界的に活躍できる優れた看護人材を育む高度な専門教育
- 人間の健康問題の本質を見極め未来を創造する看護研究
- 大学と地域の人々が幅広く活発に交流する広範な社会学連携
- 質と倫理を兼ね備えた高度な臨床実践教育
- 豊かな社会を産み出す産官学連携

TOPICS

2016年は、三重県でG7伊勢志摩サミットが開催される歴史的な年になります。本学においても、2015年11月にイギリス・スコットランドのグラスゴー大学と協定を締結し、学生の交流がスタートする記念すべき年になります。国際的視野を持った学生を育成するため、今後も国際交流を推進していきます。



学長：早川和生
HAYAKAWA Kazuo

保健学

任期：2015.4～2019.3

環境科学部 M
D

工学部 M
D

人間文化学部 M
D

人間看護学部 M

滋賀県立大学 The University of Shiga Prefecture



所在地 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
交通 JR南彦根駅からバス15分
TEL 0749-28-8200 FAX 0749-28-8470
設置者 公立大学法人滋賀県立大学(滋賀県)
開学年 1995年 (法人設立年 2006年)
学生数 2,820名 教員数 202名 職員数 57名



「環境と人間」をキーワードに教育研究を推進

HISTORY & MISSION

滋賀県立大学の起源は、1950年に創設された滋賀県立短期大学に遡ります。その後、時代のニーズに応えるための変革が求められ、短期大学で培われてきた学術研究の成果や蓄積された資源の活用を図りつつ改組転換を行い、1995年に滋賀県立大学は開学しました。2006年には公立大学法人として新たにスタートし、「環境と人間」をキーワードとした教育研究をさらに推進するとともに、地域連携機能の強化にも積極的に取り組んでいます。

PROFILE

●知と実践力をそなえた人が育つ大学：「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、フィールドワーク、実験・実習を多く取り入れた実践的な教育・研究を実施。全学共通科目である「人間学」では、人間を深く見つけ、

具体的・現実的な問題を通して、人が育つことを目指しています。

●地域に学ぶ：教育・研究・社会貢献のそれぞれの取組みを通じて、本学の地域志向を明確にし、地域課題基礎教育の導入や教育プログラムの体系化を通じて、『変革力』を備えた人材の育成を目指して取り組んでいます。

TOPICS

文部科学省 COC+ 事業「びわ湖ナレッジ・コモンズ+～地と知で拓く滋賀の創生～」が始まりました。この事業は県内6大学と滋賀県ならびに県内企業が連携して、COC (Center Of Community: 地(知)の拠点整備事業)の取組成果を活用し、地元志向の教育プログラム改革を進め、滋賀県での雇用の創出と若者の定着を通して地方創生の推進を図ろうとするものです。



学長：大田啓一
OHTA Keiichi
環境化学
任期：2015.4～2017.3

文学部 M
D

公共政策学部 M
D

生命環境学部 M
D

京都市立大学 Kyoto Prefectural University



所在地 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

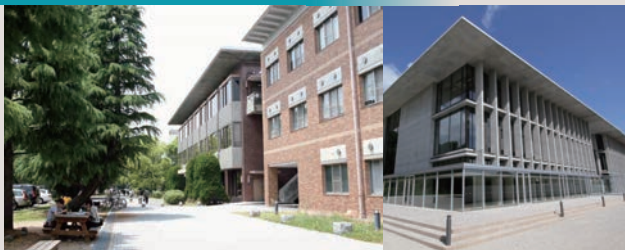
交通 市営地下鉄烏丸線北山駅から徒歩7分

TEL 075-703-5101 FAX 075-703-5149

設置者 京都府公立大学法人(京都府)

開学年 1949年 (法人設立年 2008年)

学生数 2,115名 教員数 148名 職員数 68名



学長：築山 崇
TSUKIYAMA Takashi
生涯学習、社会教育
任期：2014.4～2017.3

魅力ある学びのコミュニティーづくりを加速

HISTORY & MISSION

京都府立大学は、京都府簡易農学校（1895年創立。のちに農林専門学校と改称）と、京都府立女子専門学校（1927年創立）にその起源をもち、創立120年の歴史を有する大学です。文学、公共政策、生命環境の3学部と3研究科を擁し、京都府立医科大学とともに、京都府公立大学法人として1法人2大学の運営形態をとっています。地域連携センターや京都政策研究センターが中心となって、地域貢献活動にも積極的に取り組み、京都府における知の拠点として、更なる発展を期しています。

PROFILE

●教員一人当たりの学生数が約11名という、教員・学生相互の密度の高いコミュニケーションをベースに、実験・実習、フィールドワークなど質の高い教育を実現しています。

●府立植物園、府立総合資料館、京都コンサートホールなどが立地する北山文化環境ゾーンにあり、最寄りの地下鉄北山駅から徒歩からJR京都駅には15分とアクセスも容易です。

TOPICS

地方創生の担い手などを育てる取組みとして、グローバル人材育成や地域創生人材育成（COC+事業）の新たな教育プログラムを進めているところです。また、2014年に始動した3大学（本学、京都府立医科大学、京都工芸繊維大学）共同教養教育については、カリキュラムの充実や3大学の学生交流など取組みを推進しているところです。さらに、日本の伝統的な和食文化や国際京都学など新たな教育研究に取り組んでおり、それらの伝統や知識を継承し発展させる人材を育成するため、2019年度に日本初となる和食文化の高等教育機関の設置を目指しています。



所在地 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路 上る 梶井町 465

交通 JR 京都駅からバス 20 分

TEL 075-251-5111 FAX 075-211-7093

設置者 京都府公立大学法人(京都府)

開学年 1952年 (法人設立年 2008年)

学生数 1,330名 教員数 361名 職員数 89名



学長：吉川敏一
YOSHIKAWA Toshikazu
消化器内科学
任期：2014.4～2017.3

世界トップレベルの医学を地域へ

HISTORY & MISSION

京都府立医科大学は、1872年に京都東山の山麓、粟田口青蓮院において療病院として診療と医学研究を開始して以来、140年余の歴史を誇る我が国で最も古い医科大学のひとつです。

建学当初から、明治の開国によって可能となった世界トップレベルの医学を地域の医療に導入することを目的に、教育・研究・診療のあらゆる面で有数の実績を残してきました。

1971年に設置した「医療センター」は、京都府の医療機関、保健所などの行政機関に対し、継続的に大学から医師を派遣する機関として発足し、医療、保健、福祉行政などの分野で、医療に関する高度な知識や技能を地域社会に還元するための使命を果たしています。

PROFILE

- 地域医療に貢献するとともに、豊かな教養と深い知識、確かな技術と最先端の研究成果を身につけた一流の医療人として、世界に通用する人材を育成。
- 医学科：京都府を中心に、全国において医学の第一線で活躍。
- 看護学科：京都府を中心に、全国の病院で看護の発展・充実に寄与。

TOPICS

2013年4月に附属北部医療センターを設置し、京都府北部地域の医療提供体制の充実強化を図るとともに、地域医療マインドを持った医師の育成を推進しています。

美術学部

M
D

音楽学部

M
D

京都市立芸術大学 Kyoto City University of Arts

所在地 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6

交通 阪急京都線桂駅からバス 20分

TEL 075-334-2200 FAX 075-332-0709

設置者 公立大学法人京都市立芸術大学(京都市)

開学年 1969年 (法人設立年 2012年)

学生数 1,041名 教員数 98名 職員数 37名



文化首都・京都における芸術の創造拠点を目指す

HISTORY & MISSION

本学は日本で最も長い歴史を持つ芸術大学で、その歴史は 1880 年に日本初の公立の絵画専門学校として開設された京都府画学校に始まります。その後、1950 年に市立美術大学となり、1969 年には、日本初の公立音楽大学として創設された京都市立音楽短期大学と統合し、美術学部と音楽学部からなる京都市立芸術大学となりました。

130 年以上にわたって、国内外の芸術界・産業界で活躍する優れた人材を輩出し、美術と音楽の屋台骨を支えてきた栄光の伝統を継承しつつ、創造的な精神と技術によって広く社会や文化に貢献することを目指します。

PROFILE

- 本学独自の伝統を踏まえ、芸術の教育研究を「創造活動」として推進する。

- 少人数を対象とした濃密で高度な教育体制を維持・展開する。
- 地域社会と連携しつつ、文化首都・京都の特質を活かした国際的な芸術文化の交流拠点となる。

TOPICS

京都市では大学の更なる発展はもとより、世界の文化芸術の拠点である京都を一層輝かせるため、2023 年を目前に、京都駅東部に本学を移転整備することとしており、2015 年 3 月に移転整備の基本的な方向性を示す基本構想を策定しました。

現在、同基本構想を基に、具体的な整備規模、必要な機能等を盛り込んだ移転整備基本計画の策定に向け、検討を行っています。



学長：鷲田清一
WASHIDA Kiyokazu

哲学
任期：2015.4～2019.3



所在地 〒620-0886 京都府福知山市字堀3370

交通 JR 福知山駅からバス10分

TEL 0773-24-7100 FAX 0773-24-7170

設置者 公立大学法人福知山公立大学(福知山市)

開学年 2000年 (法人設立年 2016年)

学生数 148名 教員数 22名 職員数 13名



学長：井口和起
IGUCHI Kazuki

歴史学

任期：2016.4～2020.3

地域を変える。日本が変わる。

HISTORY & MISSION

福知山公立大学は、2016年4月、公私協力方式で運営する私立大学から福知山市が設置する公立大学へと移行しました。北近畿地域唯一の4年制大学として、「学びの拠点」の役割を担います。「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」の基本理念のもと、総合的な知識と専門的な学術を深く教授研究するとともに、地域協働型教育研究を積極的に展開することにより、地域に根ざし、世界を視野に活躍できる高度な知識及び技能を有する人材を育成し、北近畿地域の持続可能な地域社会の形成と地方創生に寄与することを目的としています。

PROFILE

地域に出向き、地域に深くかかわる実践教育を徹底するため、週に1度「実践教育 DAY」を設け、全学生・教員

がフィールドに飛び出し、1日を現場で過ごします。4年間の継続的な実践教育を通じて、地域に根ざし地域活性化を担いながら、日本各地そして世界が抱える課題への対応力を備えたグローカリスト (glocalist) を育成します。

TOPICS

- 基本理念に基づき、本学は次の大学を目指します。①地域社会を支え、地域社会に支えられる大学 ②持続可能な社会の創出に貢献する知の拠点大学 ③地域と世界をつなぐ、グローカリズム研究実践の拠点大学
- 大学と北近畿地域をつなぐ、関係各機関と連携し、研究・実践するためのプラットフォーム機能を有する「北近畿地域連携センター」、市民や地域住民に向けての教養講座実施、生涯を通じた学びの場の提供等を目的とする「市民学習・キャリア支援」を設置します。

現代システム科学域

工学域

生命環境科学域

地域保健学域

工学研究科 M D

生命環境科学研究所 M D

理学系研究科 M D

経済学研究科 M D

人間社会システム科学研究科 M D

看護学研究科 M D

総合リハビリテーション研究科 M D



学長：辻 洋
TSUJI Hiroshi
経営情報システム
任期：2015.4～2017.3

大阪府立大学 Osaka Prefecture University



所在地 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号

交通 南海高野線白鷺駅から徒歩6分

TEL 072-252-1161 FAX 072-254-9129

設置者 公立大学法人大阪府立大学(大阪府)

開学年 2005年 (法人設立年 2005年)

学生数 7,746名 教員数 646名 職員数 175名



高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～

HISTORY & MISSION

大阪府立大学のルーツは、1883年(明治16年)に大阪獣医学講習所が設置されたところまで遡ることができ、2013年に“創基130年”を迎えました。

開学以来、常に時代を先導する教育・研究拠点を目指して発展してきました。高い志と進取の気風、実学の伝統は今に継承されており、次世代の社会を牽引し、世界を舞台に活躍できる人材を育成しています。

PROFILE

- 2012年4月から、これまでの学部より広い学問領域で区分した4学域・13学類体制による新しい学士課程教育をスタートし、複雑な現代社会の様々な要請に応えられる人材の育成を目指します。
- 「博士課程リーディングプログラム」や「グローバルアン

トレプレナー育成促進事業」に採択され、グローバル研究リーダーや起業家の育成に取り組んでいます。

- 法人が運営する府大高専を通して、ものづくりの場でのリーダー的資質を備えた高度技術者養成を推進しています。

TOPICS

- 2016年4月、人間社会学研究科に代わり、人間社会システム科学研究科を設置。現代システム科学専攻を新設し、関西有数規模の文理融合大学院に。
- 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」に採択され、女性研究者の上位職登用促進や研究力向上・研究リーダーの育成を支援。
- 「グローバルアントレプレナー育成促進事業」受講生が Social Makers Camp 2015の最優秀賞やエッジコンペ 2016の Silver award 及びオーディエンス賞を受賞。

商学部 M
D

経済学部 M
D

法学部 M
D

文学部 M
D

理学部 M
D

工学部 M
D

医学部 M
D

* M・D =看護学研究科含む

生活科学部 M
D

(独立研究科・専門職大学院)

創造都市研究科 M
D

法学研究科 法曹養成専攻



学長：荒川哲男
ARAKAWA Tetsuo

消化器内科学

任期：2016.4～2020.3

大阪市立大学 Osaka City University



所在地 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
交通 JR 杉本町(大阪市立大学前)駅から徒歩5分
TEL 06-6605-2011 FAX 06-6692-1295
設置者 公立大学法人大阪市立大学(大阪市)
開学年 1949年 (法人設立年 2006年)
学生数 8,350名 教員数 711名 職員数 279名



グローバルな都市研究の創造拠点

HISTORY & MISSION

大阪市立大学は、「大学は都市とともにあり、都市は大学とともにある」という建学の精神のもと、グローバルな都市研究の創造拠点として、都市の多面的な課題に先端的研究で取り組んでいます。

PROFILE

8学部10研究科の総合力で、大阪から社会の発展に貢献する知の拠点として、「都市科学」の推進とシンクタンク機能の充実、専門性の高い社会人の育成、国際力の強化に努めています。各戦略を推進するため、戦略的で一体的な運営を目指した大学改革プランに沿って、教育研究戦略機構やURAセンターの設置などをはじめ、様々な運営改革を進めていきます。国際力強化のため、国際化2ndアクションプランに基づき、全学的な取組みを推進していきます。

TOPICS

- 2015年3月「都市防災教育研究センター」を開設。都市大阪を基盤にした「いのちを守る都市づくり」による災害知の社会実装を展開し、新しいコミュニティ防災システムの確立を目指します。
- 2015年12月に創立135周年記念フォーラム「都市大阪の再生～未来への提言～」を開催し、都市大阪の未来に向けて、その限りない可能性と大学の役割について議論しました。
- 2016年4月「グローバルビレッジ」を開設。日本人学生と外国人留学生が集い、交流し、学ぶことで、グローバル感覚の醸成、海外留学意欲の向上、異文化理解などを促進し、キャンパスの国際化に取り組めます。

経済学部 M
D

経営学部 D

工学部 M
D

理学部 M
D

環境人間学部 M
D

看護学部 M
D

(独立研究科・専門職大学院)

応用情報科学研究科 M
D

シミュレーション学研究科 M
D

地域資源マネジメント研究科 M
D

会計研究科

経営研究科

緑環境景観マネジメント研究科



学長：清原正義
KIYOHARA Masayoshi
教育行政学
任期：2013.4～2017.3

兵庫県立大学 University of Hyogo



所在地 〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1
交通 市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL 078-794-6580 FAX 078-794-5575
設置者 公立大学法人兵庫県立大学(兵庫県)
開学年 2004年 (法人設立年 2013年)
学生数 6,570名 教員数 518名 職員数 142名



社会から信頼され、評価される、世界水準の大学を目指す

HISTORY & MISSION

兵庫県立大学は、伝統ある神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学が2004年に統合して新たに出発しました。6つの学部、13の大学院研究科、4つの附置研究所、附属中学校・高等学校を擁する全国屈指の公立総合大学として発展を続けています。

PROFILE

- 教育「地域社会や国際社会で活躍する人間性豊かな人材育成」：“グローバル化の推進”“教育の質保証”“地域への貢献”を視野に、高度な研究基盤や兵庫特有の多様な地域資源を活用した特色ある教育を展開するほか、減災復興に貢献する人材を育成するため、新たに「減災復興政策研究科(仮称)」の開設に向けた準備に取り組む。
- 研究「次代を切り拓く革新的な研究を世界に発信」：県内

の高度な研究基盤(SPring-8、SACLA、「京」等)、他の研究機関・大学等と連携した特色ある研究を推進し、その成果を教育に反映させるとともに地域社会に還元。

- 社会貢献「兵庫をフィールドに社会の発展や課題解決に貢献」：地域産業界との強い絆を生かした産学連携活動や、地域特性と大学の特色がマッチした地域創造活動に取り組むなど、地域の課題・ニーズに対応した取組みの一層の推進を図ることにより、地域社会への貢献を果たす。

TOPICS

2014年の創立10周年・創基85周年を機に、今後、取り組むべき目標として、「創基100周年ビジョン」を策定。

私たちは、社会から信頼され、評価される、世界水準の大学を目指し真摯な努力を続けていきます。



所在地 〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1
交通 市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩3分
TEL 078-794-8121 FAX 078-792-9020
設置者 公立大学法人神戸市外国語大学(神戸市)
開学年 1949年 (法人設立年 2007年)
学生数 2,290名 教員数 88名 職員数 80名



広い国際的視野に立って活躍できる人材を育成する

HISTORY & MISSION

神戸市外国語大学は、1946年に創設された神戸市立外事専門学校を母体として、1949年に開学しました。

外国語並びに国際文化に関する理論と実際を教授研究し、高い外国語運用能力、広い国際知識、法・経・商等の深い教養を備えた国際的人材を育成するとともに、文化の発展向上に寄与することを目的としています。

PROFILE

- 2カ国語以上の外国語を習得し、かつ「洗練された外国語能力」を備えた人材を育成することを目標として、語学授業では密度の高い少人数制を実践しています。
- 同時通訳・翻訳など、高度な国際的コミュニケーション能力を持った人材を育成するため、英語運用能力を強化する「国際コミュニケーションコース」を設置しています。

- 世界38大学と交流協定を締結し、短期・長期留学派遣制度等で留学を目指す学生の支援を行っています。
- 就職支援として、多種多様なセミナーを開催。豊かな国際感覚と高い語学力を持つ学生を大手企業へ多数輩出し、高い就職率を誇っています。
- 市教育委員会と連携し、小・中・高等学校教員への英語教育法の研修を実施しているほか、語学・文学・文化等をテーマにした市民講座を実施するなど、本学の特色を生かした地域貢献事業にも取り組んでいます。

TOPICS

「模擬国連世界大会」を日本で初めて11月に開催します。世界中から学生が集まり、実際の国連と同様の議論を全て英語で行います。熱い討議や、日本文化・歴史の発信が行われる国際交流の機会です。



学長：船山仲他
FUNAYAMA Chuta
言語学、通訳理論
任期：2015.4～2017.3



所在地 〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地

交通 市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分

TEL 078-794-8080 FAX 078-794-8086

設置者 神戸市

開学年 1996年

学生数 466名 教員数 62名 職員数 14名



人間性豊かな看護専門職のリーダーを育成

HISTORY & MISSION

神戸市看護大学は、神戸市立高等看護学院（1959年開設）を母体に、その後短期大学として24年を経て、阪神淡路大震災の翌年1996年に開学しました。

神戸市では、地域における看護や学校保健、産業保健への対応など、市民から多様な期待が寄せられ、より高度な専門知識と、豊かな人間性を併せ持つ看護職を養成するため、4年制大学における看護基礎教育の必要性が種々の施策のうちの最重点項目として挙げられています。

神戸市看護大学は、大震災からの復興を願う人々の祈りと期待に支えられて誕生した、文字どおり神戸市の復興と共に歩んできた大学です。苦難と闘い、危機を乗り越えてきた人々の強さと優しさは、建学の精神となっています。

PROFILE

- 人間の生命への直接的な関わりとしてのケアを学問的に探求し、その成果を地域で機能させるためのシステム開発を行いながら、看護学の発展に寄与することを目指す。
- 看護の実践・教育の分野においてリーダーとして貢献できる資質、看護学を発展させる研究者として活躍するため必要となる基礎的能力を備えた看護職を育成する。

TOPICS

- 2012年12月に、ワシントン大学看護学部と教員同士の交流などを定めた学術協定を締結しました。
- 2013年度、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択されました。
- 2016年度、大学院博士前期課程に助産学実践コースを新設しました。



学長：鈴木志津枝
SUZUKI Shizue

がん看護学

任期：2013.4～2017.3



所在地 〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地
交通 JR 畝傍駅・近鉄橿原線八木西口駅から徒歩10分
TEL 0744-22-3051 FAX 0744-25-7657
設置者 公立大学法人奈良県立医科大学(奈良県)
開学年 1945年 (法人設立年 2007年)
学生数 1,242名 教員数 368名 職員数 91名



MBT構想により産業の創生を

HISTORY & MISSION

奈良県立医科大学は、1945年4月に奈良県立医学専門学校として設立されました。1948年に奈良県立医科大学(旧制)学部を開設、1952年には新制大学として奈良県立医科大学医学部医学科が設置されています。また、2004年には医学部看護学科が開設されました。このときより本学は医学部医学科、看護学科を擁する医科大学となり、以後着実に歩みを続けています。

PROFILE

- 医学、看護学および関連領域で、地域のみならず国際的に通用する高度の医療と研究を通じて、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与する。
- 基本的知識・技能および生命倫理・医の倫理を習得させるとともに、臨床・研究・教育のいずれの分野でも活躍

できる独創性、応用力と豊かな人間性を身につけた人材を育成する。

- 附属病院は、新しい社会的要請に対応できる体制を確立するとともに、先進的高度医療と地域のニーズを担う。

TOPICS

- 新キャンパスの2021年度オープンを目指して、整備の前提となる本学の将来像の策定を県と共同で進めています。
- MBT構想(医学を基礎とするまちづくり)を推進しています。少子高齢社会を迎えた今、医師がもつ知見をもっと社会に役立てたいと考えています。人が関わるすべてのものを医学的見地からサポートし、新たな産業の創生を目指します。



学長：細井裕司
HOSOI Hiroshi
耳鼻咽喉・頭頸部外科学
任期：2014.4～2018.3

所在地 〒630-8258 奈良市船橋町 10
 交通 JR奈良駅・近鉄奈良駅から徒歩 10分
 TEL 0742-22-4978 FAX 0742-22-4991
 設置者 公立大学法人奈良県立大学(奈良県)
 開学年 1990年 (法人設立年 2015年)
 学生数 653名 教員数 32名 職員数 14名



奈良の再発見を通して日本と世界に貢献する

HISTORY & MISSION

奈良県立大学は、1953年に開学した奈良県立短期大学を起源にしています。1990年に商学部を置く4年制大学として開学し、2001年に商学部を地域創造学部に変換するとともに奈良県立大学に改称しました。

奈良県立大学は、幅広い教養と深い専門性を修得し、地域の新たな価値の創造や地域力の向上にリーダーシップを発揮できる、自尊自立のたくましい人材育成を目指しています。2015年度には公立大学法人となりました。

PROFILE

地域社会の持続と発展を目指し、「観光創造」、「都市文化」、「コミュニティデザイン」、「地域経済」の4つの領域において、「志向性をもつ学びの共同体」として教育内容の領域ごとに教員と学生のグループを設けて教育を行う「学習

コモンズ制」を導入して、ゼミを中心とした徹底した対話型少人数教育を行うとともに、フィールド科目を必修として実社会での活動を体験する実践型教育を行っています。

TOPICS

文部科学省の大学改革推進事業である「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、「地学連携と学習コモンズシステムによる地域人材の育成と地域再生」をテーマに事業実施中。また、2016年度より参加校として「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に取り組んでいます。

現在、大規模なキャンパス整備計画を進めています(上記写真左)。2015年5月に地域交流棟が完成しました(同右)。



学長：伊藤忠通
 ITOH Tadamichi
 財政学
 任期：2015.4～2018.3

医学部 M D

保健看護学部 M D

和歌山県立医科大学 Wakayama Medical University



所在地 〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
交通 JR紀三井寺駅から徒歩10分
TEL 073-447-2300 FAX 073-441-0713
設置者 公立大学法人和歌山県立医科大学(和歌山県)
開学年 1952年 (法人設立年 2006年)
学生数 1,120名 教員数 379名 職員数 93名



学長：岡村吉隆
OKAMURA Yoshitaka
心臓血管外科学
任期：2014.4～2018.3

社会・地域貢献のできる、開かれた大学

HISTORY & MISSION

和歌山県立医科大学は、1945年に和歌山県立医学専門学校として開学し、2015年に創立70周年を迎えました。2004年に保健看護学部を開設し、2006年には公立大学法人化を遂げました。医学・保健看護学・医療の様々な分野で活躍する資質の高い人材の養成に取り組んでいます。

PROFILE

- 医学教育の質の向上を図るため、自律的な学習の促進や統合的学習、診療参加型臨床実習の充実に取り組むとともに、2016年1月、医学教育分野別評価を受審しました。
- 附属病院は、がん診療拠点病院、総合周産期母子医療センター、災害拠点病院などあらゆる診療において県の基幹施設となっています。豊富な外科手術件数や内視鏡検査機器などを有し、また、ドクターヘリを早くから導入し

た高度救急救命センターは全国的にも高い評価を得ています。

- 2014年4月より、大学院保健看護学研究科博士前期課程に「がん看護専門看護師コース」を開講し、がん看護専門看護師を目指す看護師が、和歌山県内で受験資格を得ることができるようになりました。
- 国際水準の教育・研究を推進するため、海外大学との交流の拡大・強化に努めます。海外からの留学生等が快適に学習できるよう国際交流ハウスの整備を進めていきます。

TOPICS

地域医療枠及び県民医療枠の1期生が初期研修を終了し、2016年4月より、順次、地域での勤務を開始します。今後もこれら医師のキャリア形成支援とともに、地域医療の充実に取り組んでいきます。

環境学部

経営学部

環境経営研究科 ^M

公立鳥取環境大学 Tottori University of Environmental Studies



所在地 〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1-1
交通 JR津ノ井駅から徒歩20分
TEL 0857-38-6700 FAX 0857-38-6709
設置者 公立大学法人公立鳥取環境大学(鳥取県、鳥取市)
開学年 2001年 (法人設立年 2012年)
学生数 1,240名 教員数 55名 職員数 35名



「人と社会と自然との共生」を実現していくための人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、「人と社会と自然との共生」を基本理念に掲げ、鳥取県と鳥取市が設置する公設民営の私立大学として2001年4月に開学しました。

2012年4月、鳥取県と鳥取市が公立大学法人を設立し、公立大学として生まれ変わるとともに、環境学部と経営学部を設置。自然環境の保全と人類の経済発展の両面にわたりグローバルに活躍できるバランス感覚に優れた人材を育成しています。

PROFILE

●環境学部：自然環境保全、循環型社会形成、人間環境など幅広い分野の環境関連科目を設置。人と社会と自然が共存するための“環境”問題解決能力をはじめ、行動力やコミュニケーション力といった人間力にも磨きをかけま

す。また、教職課程(中高理科)を設置しています。

●経営学部：多様なビジネス社会で活躍するためのマネジメント基礎力を養うとともに、企業、地域、情報の視点から経営学を修得します。鳥取県を学びの舞台として地域課題の解決に挑戦しながら、これからの日本や世界のビジネス社会で求められる提案力や実行力を養います。

TOPICS

- 2015年4月、関西での学生募集、就職活動の拠点として、新大阪に「関西オフィス」を開設しました。
- 2015年に文部科学省の「地(知)の拠点(COC)」大学として認定され、地域と連携した教育カリキュラムを通じて、鳥取で活躍できる人材育成を進めます。
- 2016年7月に実験研究棟が竣工予定。また、2016年春から大講義棟の整備に着手。



学長：高橋 —
TAKAHASHI Hajime
統計ファイナンス、統計学
任期：2014.4～2018.3

総合政策学部 M
D

看護学部 M

島根県立大学 The University of Shimane



所在地 〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2

交通 JR 浜田駅からバス 15分

TEL 0855-24-2200 FAX 0855-24-2208

設置者 公立大学法人島根県立大学(島根県)

開学年 2000年 (法人設立年 2007年)

学生数 1,321名 教員数 92名 職員数 67名



学長：本田雄一
HONDA Yuichi
植物病理学
任期：2015.4～2017.3

地域を見つめる目、世界を知る心を育てる

HISTORY & MISSION

島根県立大学は、創造性豊かで実践力のある人材の育成と、地域に知の還元を行い、地域社会の発展に寄与することを目指し、島根県立国際短期大学（1993年開学）を母体に、総合政策学部と北東アジア地域研究センターを有する大学として、2000年に開学。2012年には、出雲キャンパス（出雲市）に看護学部を開設しました。

2007年から公立大学法人が運営する大学となり、2010年には、法人化した新しい制度に相応しい大学の理念・目標として「島根県立大学憲章」を制定しました。本憲章の精神に基づき、主体的に学び、実践する人材の育成に取り組み、地域に貢献する大学、国際社会の発展に寄与する大学となることを目指しています。

PROFILE

- 総合政策学部：政治学、経済学、法律学など多様な学問を総合的に学習し、複合的な視点を通じて社会や個人の抱える問題を解決する能力を養う。
- 看護学部：市民的教養と看護学の高度な知識・技術を習得し、深い人間愛と倫理観を基盤としたヒューマンケアの基本と実践能力を養う。

TOPICS

2013年度には、文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、「共育」「共創」「共生」に向けた「縁結びプラットフォーム」事業として、地域の様々な課題の解決に向けた取組みを開始しました。

2016年4月に大学院看護学研究科（修士課程）を開設しました。

保健福祉学部 M D

情報工学部 M D

デザイン学部 M

岡山県立大学 Okayama Prefectural University



所在地 〒719-1197 岡山県総社市窪木 111
交通 JR 桃太郎線(吉備線)服部駅から徒歩5分
TEL 0866-94-2111 FAX 0866-94-2196
設置者 公立大学法人岡山県立大学(岡山県)
開学年 1993年(法人設立年 2007年)
学生数 1,862名 教員数 167名 職員数 43名



学長：辻 英明
TSUJI Hideaki
食品学
任期：2013.4～2017.3

教養教育・グローバル教育と地域貢献の推進

HISTORY & MISSION

1993年、岡山県立大学は「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念とし、超高齢社会の到来、情報化・国際化の進展等に的確に対応するため、学際色の濃い学術分野を専門領域とする3学部の構成で開学しました。

2007年、自主的・自律的な大学運営のもと県民の期待に応えうる魅力的な大学とするため、公立大学法人岡山県立大学として新たにスタートしました。

PROFILE

●本学は、学術の進展と教育の振興を図り、福祉の増進、文化の向上、地域産業の発展等に寄与する研究活動に取り組むとともに、知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く知識と高度な技術を身につけた実践力のある人材を育成します。

●保健福祉学部では人間の健康や福祉を、情報工学部では人間の知性や行動を、デザイン学部では人間の感性や感動を探究することにより、社会から期待される実学を創造し、地域に貢献するとともに、国際社会へとそのフィールドを広げています。

TOPICS

- 2015年度、文部科学省のCOC+事業「地域で学び地域で未来を拓く‘生き活きおかやま’人材育成事業」に着手しました。2016年度から副専攻「岡山創生学」を開設し、教育改革、域学連携、産学連携により地域を志向する人材の養成と地元定着の受け皿づくりに取り組みます。
- 2015年春にトリバン大学(ネパール)、秋に国立雲林科技大学(台湾)、モンテレイ大学及びモンテレイ工科大学プエブラ校(メキシコ)と学術交流協定を締結しました。



所在地 〒718-8585 岡山県新見市西方 1263 番地 2

交通 JR 新見駅から徒歩 25 分

TEL 0867-72-0634 FAX 0867-72-1492

設置者 公立大学法人新見公立大学(新見市)

開学年 2010年 (法人設立年 2008年)

学生数 276名 教員数 29名 職員数 10名



国際的な視野を備えた地域・社会に有為な看護職育成

HISTORY & MISSION

新見公立大学は、新見公立短期大学(1980年開学)の看護学科及び地域看護学専攻科を改組・転換し、2010年に開学しました。

新見公立短期大学で培ってきた30年間の実績を踏まえ、「豊かな教養と高い倫理性を養い、多面的な人間理解と専門的な基礎的知識・技術を身に付け、科学的思考に基づく判断力や創造力のある看護専門職として、国際的な視野を備えた、地域及び社会に有為な人材を育成する」ことを教育理念に掲げ、魅力ある大学づくりを目指しています。

PROFILE

- 質の高い看護専門職の育成：大学教育における専門知識・技術・態度を身に付ける意義と位置付けを的確に認識するための幅広い教養を涵養する。

- 看護の質の向上への研究的貢献と看護の知の生成：地域や県内外の看護職、看護研究者と連携し、研究チームによる知の生成に取り組み、研究機関としての充実を図る。
- 知的資源の拠点としての地域貢献：地域の健康ニーズや課題に対する地域住民への助言活動を行い、住民の健康増進、介護予防、健康づくりに関する対策への支援を行う。

TOPICS

2014年4月の大学院看護学研究科(修士課程)の開設に続き、2015年4月には助産学専攻科を開設しました。定員は5名と小ぶりですが、看護師、保健師、助産師の資格取得が可能となり、看護学を専攻する大学として一人前の体制を整えました。助産学専攻科では、高度化する周産期医療に柔軟に対応し、地域社会の母子保健の発展に寄与する人材の育成に努めます。



学長：公文裕巳

KUMON Hiromi

医学

任期：2016.4～2020.3

人間文化学部 M

経営情報学部 M

生命環境学部 M
D

保健福祉学部 M

(独立研究科・専門職大学院)

経営管理研究科

県立広島大学 Prefectural University of Hiroshima



所在地 〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目1番71号

交通 市内電車宇品線県病院前から徒歩7分

TEL 082-251-5178 FAX 082-251-9405

設置者 公立大学法人県立広島大学(広島県)

開学年 2005年 (法人設立年 2007年)

学生数 2,687名 教員数 248名 職員数 127名



水清く、風光る広島県の知の創造拠点を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に広島県内の3県立大学を再編・統合して開学した4学部を有する総合大学です。流れをたどれば96年を数える歴史ある公立大学で、3万人を超える同窓生からは、学生生活や就職活動など、在学生に対して暖かい支援が送られています。

「広島」「庄原」「三原」の3つのキャンパスには、自習や談話のできるサロンがいくつもあり、睡蓮の咲く池畔や瀬戸内の多島美を望むカフェ、スペイン風中庭など、キャンパスの美しさは抜群です。このキャンパスにおいて教職員と学生が一体となり、本学の基本理念である「地域に根ざした、県民から信頼される大学」の実践がなされています。

PROFILE

科学研究費助成事業の採択件数は中四国・九州・沖縄の

26の公立大学中、9年連続第1位を維持しています。また、FD(教育内容等の改善のための組織的取組み)などによる努力の結果、教育力向上も図られ、学生授業満足度が92.4%に達するなど、本学の研究力と教育力には誇るべきものがあります。さらに、キャリア教育推進にも重点的に取り組み、2015年度の就職率は98.8%に達しています。

TOPICS

2014年度から、文部科学省の支援を受けて「学生の能動的学修を促す教育プログラム」を学士教育の要として全学的に推進する一方、社会人に対しても2016年度からMBAを開設し、「地域経済のリーダー育成」に取り組んでいます。本学はまさに、知の創造拠点としての自覚のもとに、たゆまぬ進化を遂げるべく活動を展開しています。



学長：中村健一
NAKAMURA Ken-ichi
環境生化学、微生物運動論
任期：2013.4～2017.3

国際学部 M
D

情報科学部 M
D

芸術学部 M
D

広島市立大学 Hiroshima City University



所在地 〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1
交通 広島バスセンターからバス13分
TEL 082-830-1500 FAX 082-830-1656
設置者 公立大学法人広島市立大学(広島市)
開学年 1994年 (法人設立年 2010年)
学生数 2,046名 教員数 197名 職員数 53名



「国際、情報、芸術、平和」の「知」の拠点

HISTORY & MISSION

本学は、1994年に「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念として開学しました。

世界と地域が求める新しい時代の要請に応えるため、「国際、情報、芸術、平和」をキーワードに、特色ある教育研究活動を通じ、学術の振興と感性豊かな創造力、実践力を備えた人材を養成し、教育研究の成果を地域に還元するとともに広く世界に発信しています。

PROFILE

- 国際学部：国際政治・平和、公共政策・NPO、多文化共生、言語・コミュニケーション、国際ビジネスを柱とした学際的なカリキュラム
- 情報科学部：丁寧な基礎共通教育と、情報工学科、知能工学科、システム工学科及び医用情報科学科配属による

きめ細かい情報専門教育

- 芸術学部：日本画、油絵、彫刻、デザイン、工芸各領域における基礎実技を重視した教育とメディア造形、現代表現など先端領域の教育
- 全学部の1・2年生を対象とした英語学習プログラム「CALL 英語集中」と能力別少人数クラス「英語応用演習」による充実した英語教育

TOPICS

文部科学省「平成27年度地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択され、圏域内の大学、高等専門学校、自治体、経済団体、企業等と協働して「観光振興による地域創生に向けた人材育成事業」に取り組んでいます。2014年度に開学20周年を迎えた本学は、地域の方々から誇りとされる大学を目指し、さらに発展していきます。



学長：青木信之
AOKI Nobuyuki
英語教育学
任期：2013.4～2017.3



所在地 〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2
 交通 JR尾道駅からバス40分・JR新尾道駅からバス20分
 TEL 0848-22-8311 FAX 0848-22-5460
 設置者 公立大学法人尾道市立大学(尾道市)
 開学年 2001年 (法人設立年 2012年)
 学生数 1,406名 教員数 62名 職員数 24名



「知と美」への探究心と豊かな人間性を培う教育

HISTORY & MISSION

尾道市立大学は、終戦翌年の1946年開学の尾道市立女子専門学校を前身に、1950年に尾道短期大学、2001年に4年制の尾道大学へと再編し、2012年には公立大学法人化を契機に尾道市立大学と改称しました。

本学は、古くから瀬戸内の要衝として経済的に発展するなかで優れた芸術文化を継承してきた尾道の地の特性を反映した、経済情報学部と芸術文化学部からなり、芸術文化学部には日本文学科と美術学科をもつ2学部3学科3研究科の大学です。ユニークな学部・学科構成と少人数教育の利点を生かしながら、教員と学生が人間的な触れ合いのなかで共に学ぶという精神のもと、「知と美」に対する好奇心と探究心、しっかりした基礎学力と高い専門能力、そして幅広い視野と豊かな人間性を培う教育を行い、グローバルに通用する人材を育成することを目指しています。

PROFILE

- 経済情報学部・経済情報学科：経済・経営・情報の3分野にわたって基礎を学んだ後、3年次にこの3分野から専攻するコースを決定する。各自が選択したコースの専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成する。
- 芸術文化学部・日本文学科：日本語学・中国文学・欧米文学の3分野を学んだ後、各自が選択する分野の専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成。「文芸創作」も開講。
- 芸術文化学部・美術学科：1年次はデッサン・構成・彫刻実習が全員の共通課題。日本画・油画・デザインの3コースの課題を体験し、2年次から専攻するコースを決定。

TOPICS

福利厚生をより充実させ、教育研究環境のさらなる向上のため、2016年4月に厚生施設「翠明館」が完成しました。



学長：中谷 武
 NAKATANI Takeshi
 経済学
 任期：2014.4～2018.3



所在地 〒721-0964 広島県福山市港町二丁目 19-1

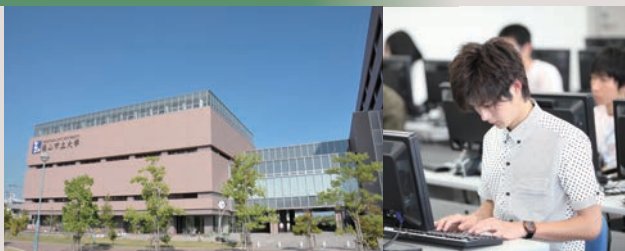
交通 JR 福山駅南口からバス9分

TEL 084-999-1111 FAX 084-928-1248

設置者 福山市

開学年 2011年

学生数 1,075名 教員数 54名 職員数 28名



地域社会を支える実践的な課題解決者を育成

HISTORY & MISSION

福山市立大学は、2011年4月に教育学部と都市経営学部の2学部からなる新しい公立大学として開学しました。

持続可能な地域社会の発展に寄与する人材の育成(知の伝達)、社会の課題解決に向け地域社会と連携した実践的で学際的な学術研究の推進・新しい学問の創出(知の創造)、地域に開かれた教育研究拠点としての地域文化の向上・国際化時代に相応しい地域社会への貢献(知の発信)を使命としています。

2015年4月に教育学研究科(修士課程)と都市経営学研究科(修士課程)の2研究科を開設しました。今後、学部と大学院教育との連携を図りながら、一段と高いレベルでの教育研究活動や地域貢献活動を展開していきます。

PROFILE

- 段階的・集中的・効果的な履修を目指し、1学期8週間を基本とする4学期制の導入。
- 福山市全体をフィールドとして、地域課題をテーマに地域の実情に触れる体験型・参加型授業の充実。
- 最新設備とCALL教材、定期的なTOEIC試験等の活用による、現代社会に必要な高い英語活用能力の育成。
- 附属機関として附属図書館、附属幼稚園、キャリアデザインセンター、教育研究交流センター、教育支援センター、心とからだのサポートセンターを設置。

TOPICS

第1期生、第2期生ともに就職率99%(2016年4月現在)と高い実績を残すことができました。今後も地域社会の発展に寄与する人材の育成に努めていきます。



学長：稲垣 卓
INAGAKI Takashi
物理学
任期：2015.4～2017.3

国際文化学部 M

社会福祉学部 M
D

看護栄養学部 M
D

山口県立大学 Yamaguchi Prefectural University



所在地 〒753-8502 山口市桜島3-2-1
交通 JR 宮野駅から徒歩3分
TEL 083-928-0211 FAX 083-928-2251
設置者 公立大学法人山口県立大学(山口県)
開学年 1975年 (法人設立年 2006年)
学生数 1,388名 教員数 107名 職員数 32名



学長：長坂祐二
NAGASAKA Yuji
臨床病態学
任期：2014.4～2018.3

地域マインド豊かな人材の育成

HISTORY & MISSION

1941年に設立された山口県立女子専門学校を母体とし、以後、山口県立女子短期大学(1950年開学)、山口女子大学(1975年開学)と発展。1996年に男女共学の総合大学となり、山口県立大学と改称しました。

さらに2006年、中国・四国地方の公立大学で最初の「公立大学法人山口県立大学」として新たな門出を迎え、「育てる」<教育を重視する大学>、「ささえる」<学生を大切にす
る大学>、「究める」<地域に密着した研究を推進する大学>、「ともに学ぶ」<地域に開かれた大学>、「結ぶ」<地域と世界をつなぐ大学>を目指しています。

PROFILE

- 「人間性の尊重」「生活者の視点の重視」「地域社会との共生」「国際化への対応」を基本理念に、少人数教育によ

て自主性、創造性、豊かな教養を修得した人材を育成。

- 2007年から2012年にかけて、文部科学省の大学改革推進等補助金(GP等)に10件が採択されました。2012年からは、「グローバル人材育成推進事業」により、海外研修や海外留学を通じて、コミュニケーション能力を涵養することで、地域を世界に売り込める「インターローカル人材」の育成に努めています。

TOPICS

2013年には文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、産学公の連携を強め、学際的な知の融合を図る「共生研究システム」と、学生と県民の異世代交流学習の拠点となる『桜の森アカデミー』創設による「共生教育システム」を構築・展開することで、地域活力を創生する取組みを進めています。



所在地 〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1

交通 JR 幡生駅から徒歩 20 分

TEL 083-252-0288 FAX 083-252-8099

設置者 公立大学法人下関市立大学(下関市)

開学年 1962年 (法人設立年 2007年)

学生数 2,257名 教員数 65名 職員数 36名



学長：川波洋一
KAWANAMI Yoichi

金融論

任期：2016.4～2019.3

学生の「学ぶ力」を高め、国際社会への理解を深める

HISTORY & MISSION

下関市立大学は、1956年に地元の勤労青年有志の発案によって設立された夜間短期大学「下関商業短期大学」を起源として、1962年に開学しました。その後、1983年に国際商学科を、2000年に大学院経済学研究科修士課程を、2011年には公共マネジメント学科を開設しました。

また、2007年に公立大学法人下関市立大学となり、主に教育研究に携わる組織と、主に経営に携わる組織の2つをバランスよく連携させ、社会の要請や学生のニーズに迅速に対応する新たな運営体制の下、地域との信頼関係を一層強めていく大学を目指しています。

PROFILE

●教育と研究の一体性に基づく新たな知の創造：教育と研究の一体性を堅持し、教員の教育・研究能力と学生の「学

ぶ力」をともに高めて、新たな知の創造に努めます。

- 広く世界に目を向けた教育と研究：地の利を活かして、東アジアを中心に国際社会における人々の交流と共生のあり方への理解を深め、新たな展望を切りひらくことを目指します。
- 地域に根ざした教育と研究：地域社会が抱える諸問題を市民とともに考え、解決策を探ります。また市民の生涯学習への対応などのために、大学の知的資源を積極的に開放し、市民を交えた知の交流と創造の場として、地域社会の知的センターとなることを目指します。

TOPICS

インターンシップの高度化をテーマに、国内だけでなく国際インターンシップにも取り組んでいます。中国・韓国に加え、シンガポールにも学生を派遣しています。

山陽小野田市立山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Sanyo Onoda Yamaguchi

所在地 〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1

交通 JR 雀田駅から徒歩5分

TEL 0836-88-3500 FAX 0836-88-3400

設置者 公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学(山陽小野田市)

開学年 1995年 (法人設立年 2016年)

学生数 935名 教員数 46名 職員数 26名



学長：森田 廣
MORITA Hiroshi
電子デバイス工学
任期：2016.4～2020.3

地域産業界のキーパーソンを育成

HISTORY & MISSION

1881年(明治14年)、山口県萩出身で松下村塾門下生の中村精男は、有志とともに東京理科大学の前身、東京物理学講習所を創設しました。1995年、114年の歳月を経て、東京理科大学のルーツともいえる山口県に、公私協力方式で開学したのが山口東京理科大学です。科学技術を通して地域社会に貢献し、地域産業界のキーパーソンとなる人材の育成を教育理念としています。

2016年4月から公立大学法人に移行し、行政の強みと東京理科大学の教育研究の強みを結合した「公立理工系大学」として地方創生に貢献します。

PROFILE

- 機械工学科:機械制御工学、ロボティクス・メカトロニクス、設計等を専門とした教育・研究を行います。

- 電気工学科:電気工学、電子工学、コンピュータ・情報科学を専門とした教育研究を行います。
- 応用化学科:有機化学、無機化学、物理化学を基軸に、物質と環境に視点をおいた教育研究を行います。

TOPICS

- 技術者教育の質の保証:本学では全学科が、大学の教育プログラムが国際的な水準を満たしているかどうかを審査するJABEE(日本技術者教育認定機構)から認定を受けています。修了生は卒業と同時に技術士第一次国家試験が免除され、技術士補と修習技術者の資格が与えられます。
- 東京理科大学との連携:東京理科大学の「実力主義」という教育方針を受け継ぐ山陽小野田市立山口東京理科大学は、姉妹校ならではの教育連携により学生の学びや進路をバックアップします。



所在地 〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1

交通 ことでん志度線原駅から徒歩10分

TEL 087-870-1212 FAX 087-870-1202

設置者 香川県

開学年 2004年

学生数 384名 教員数 53名 職員数 13名



深い人間愛をもつ医療の専門職を育成

HISTORY & MISSION

香川県立保健医療大学は、香川県立医療短期大学（1999年開学）を母体に、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に、2004年に開学しました。

2009年に大学院保健医療学研究科（修士課程）を、2012年に助産学専攻科を開設、2013年4月には大学院保健医療学研究科（修士課程）看護学分野に精神看護専門看護師コースを開設し、保健医療の現場と連携した教育研究活動や県民の要望を反映する仕組みづくりなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指しています。

PROFILE

- 看護学科：人間と環境への深い理解と生命尊厳を基盤として、人としての権利を尊重して行動できる豊かな人間性と倫理観、看護への問題解決能力、看護実践力を養う。
- 臨床検査学科：臨床検査についての専門知識と技術を修得し、社会環境の変化に対応できる総合的な実践能力を備えた人材を育成する。

TOPICS

2004年の開学以来、保健医療の現場で中核的な役割を果たすことができる質の高い看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を養成し、約700名の卒業生・修了生が保健医療の専門人材として活躍しています。

2015年6月には、カナダの南アルバータ工科大学と交流協定を締結しました。



学長：佐藤 功
SATOH Katashi

放射線医学（胸部放射線
診断学、気管支鏡診断学）

任期：2014.4～2018.3



所在地 〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
 交通 伊予鉄道松山市駅からバス、高尾田バス停下車徒歩9分
 TEL 089-958-2111 FAX 089-958-2177
 設置者 公立大学法人愛媛県立医療技術大学(愛媛県)
 開学年 2004年 (法人設立年 2010年)
 学生数 449名 教員数 50名 職員数 13名



「心が動き、行動する」保健・医療の専門家の育成

HISTORY & MISSION

愛媛県立医療技術大学は、16年間の教育実績を有し2,000名以上の医療従事者を輩出してきた愛媛県立医療技術短期大学(1988年開学)及び短期大学専攻科(1991年設置)を母体として、2004年に開学しました。

急激な高齢化と少子化という社会の変化に伴い、医療従事者に対する要望、要請が大きくなるなか、基本理念と大学教育の根底を「生命の尊厳」と「人間尊重」におき、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、人々の健康と福祉の増進に寄ることができる実践者の育成を目指しています。

PROFILE

- 豊かな感性：深い人間理解と高度な倫理観及び生命の

尊厳を基盤とし、豊かな感性により人間の感情・意思及び自己決定権を尊重する人材を育成。

- 実践能力：高度の専門的知識・技術を駆使し、科学的根拠に基づいた実践能力を有する人材を育成。
- 協調・共働：保健・医療・福祉・教育など他の専門職の役割を理解し、柔軟に協調・共働しうる人材を育成。
- 自己教育力：職業人として自らの行動に責任を持ち、かつ継続的な学習により能力を高める人材を育成。
- 柔軟な思考：医学・医療技術の進歩や保健医療に対する社会の変化・多様化に対応できる人材を育成。

TOPICS

2014年に開設した大学院では、初の修了生を輩出しました。また、地域交流センターを中心に自治体や関係団体と連携し、地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。



学長：橋本公二
 HASHIMOTO Koji
 皮膚科学
 任期：2014.4～2018.3

文化学部

看護学部

社会福祉学部

健康栄養学部

看護学研究科 M
D

人間生活学研究科 M
D

高知県立大学 University of Kochi



所在地 〒781-8515 高知市池2751番地1
交通 JR高知駅から徒歩で20分
TEL 088-847-8700 FAX 088-847-8670
設置者 高知県公立大学法人(高知県)
開学年 1949年 (法人設立年 2011年)
学生数 1,311名 教員数 128名 職員数 50名



域学共生 ～地域を学びの場にする「県民大学」～

HISTORY & MISSION

高知県立大学は、女子教育では歴史の長かった高知女子大学を前身として70余年の歴史があります。2011年に法人化して、高知県公立大学法人が運営する男女共学の大学となりました。現在は4学部4学科、そして大学院の2研究科があります。

グローバルに考えローカルに活動する「域学共生」を目指し、全学的に教育・研究・社会連携を進め、地域再生の核となる大学づくりに力を入れています。

PROFILE

- 少人数教育と自律的人間力の形成：徹底した少人数教育と地域に根差した教育を行います。
- 高度専門職業人の育成：地域社会の関連機関と大学の連携のもとに、実践力と応用力を磨く「問題解決型現場教

育」を学部・研究科の全学において実践しています。

- 実学を重んじる教育：全学部の学生が地域に入って社会の人々とともに学びあう実習とそれを支える地域学を必修科目とし、学生の自己開発能力を育成します。

TOPICS

全学部・研究科で社会人を受け入れ、学び直しの機会を拓いています。2015年4月に再整備された永国寺キャンパスにある文化学部は、入学定員が80名から150名へと大幅に増加しました。うち30名は働きながら主に夜間で学ぶ学生です。また、海外の大学と連携して活発な国際交流を行っています。

大学院では、専門看護師等高度専門職業人、教育・研究者および災害看護のグローバルリーダーの育成を行っています。



学長：南 裕子
MINAMI Hiroko

看護学

任期：2015.4～2017.3

システム工学群 M
D

環境理工学群 M
D

情報学群 M
D

経済・マネジメント学群

高知工科大学 Kochi University of Technology



所在地 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

交通 JR土佐山田駅からバス10分

TEL 0887-53-1111 FAX 0887-57-2000

設置者 高知県公立大学法人(高知県)

開学年 1997年 (法人設立年 2009年)

学生数 2,439名 教員数 157名 職員数 89名



学長：磯部雅彦
ISOBE Masahiko

海岸工学、沿岸域環境学
任期：2015.4～2019.3

大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す

HISTORY & MISSION

高知工科大学は、工学系人材の育成を目指して、高知県が設置し、学校法人が運営する公設民営の大学として1997年に開学しました。開学にあたっては、大学のあるべき姿を追求するという壮大な構想のもとで、教育・研究・社会貢献等のシステム設計がなされました。

2008年に文系のマネジメント学部の開設、2009年には公設民営の学校法人から公立大学法人に移行し、工学部を3学群13専攻に再編、さらに2015年にはマネジメント学部を、永国寺新キャンパスにおいて経済・マネジメント学群へと発展させました。現在、4学群体制により、社会に密接した分野の教育研究を行っています。

PROFILE

- 学生の自主性を重んじた「全科目選択制(必修科目なし)」

- 集中的な科目履修を可能にする「クォータ制(4学期制)」
- 大学での学びの目的を理解するための「スタディスキルズ」
- 学士課程と大学院の教育連携を図る「早期卒業制度」
- 学費免除や待生制度
- きめ細かな就職支援

TOPICS

公立大学法人化に伴い、開学時からの産官学連携の取組みに加えて、地域貢献をより一層推し進めることを意図して、2009年4月に新たに地域連携機構を設立し、地域活性化につながる様々なプロジェクトを実践、推進しています。

2015年度から、高知県公立大学法人として高知県立大学と1法人2大学の運営となっています。



所在地 〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1

交通 JR 南小倉駅から徒歩5分

TEL 093-582-1131 FAX 093-582-6000

設置者 公立大学法人九州歯科大学(福岡県)

開学年 1949年 (法人設立年 2006年)

学生数 773名 教員数 123名 職員数 31名



地域から世界まで 伝統と実績の「口腔医学の総合大学」

HISTORY & MISSION

九州歯科大学は、2014年に創立100周年を迎えました。歯学部を設置する29大学の中で唯一の公立大学として、長い歴史と伝統を持ち、歯科医学・医療の発展に貢献してきました。現在、歯学部には歯学科に加え、4年制の口腔保健学科を設置しており、また大学院にも両分野の専攻を設け、「口腔医学の総合大学」として、優秀な歯科医師・歯科衛生士を養成しています。

今後は、「Think globally, act locally(世界規模で考え、足元から行動せよ)」という行動規範のもと、地域社会のみならず世界の口腔保健医療の発展に貢献できる歯科医療人の育成に努めていきます。

PROFILE

- 歯科医療、歯科医学の発展に寄与する学術研究を推進

- 地域の中核医療機関として、高度な歯科医療を提供するとともに、医育病院として地域の人々の口腔の健康維持・増進と福祉に寄与
- 国際歯科保健医療活動を通して国際交流を推進

TOPICS

- 充実した地域連携教育：生産年齢人口の減少などにより、技術・技能の継承が困難となっている「ものづくり」のまち北九州において、本学が代表校として、北九州地区の4大学とともに、高齢者の健康増進の視点に立った地域型医歯工連携教育を展開しています。
- 世界を視野に入れた人材育成：2014年度までに欧米・アジアにある大学11校と学術交流協定を締結しました。この協定をもとに、今後、学生・教員の交流、共同研究等の連携をさらに推進しています。



学長：西原達次
NISHIHARA Tatsuji
感染分子生物学
任期：2016.4～2018.3

国際文理学部

文学研究科

M
D

人文社会科学研究科

M

人間環境科学研究科

M

福岡女子大学 Fukuoka Women's University



所在地 〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1

交通 西鉄貝塚線香椎花園前駅から徒歩10分

TEL 092-661-2411 FAX 092-661-2420

設置者 公立大学法人福岡女子大学(福岡県)

開学年 1950年 (法人設立年 2006年)

学生数 1,074名 教員数 92名 職員数 30名



学長：梶山千里
KAJIYAMA Tisato
高分子物性・構造
任期：2015.4～2017.3

次代の女性リーダーを育成

HISTORY & MISSION

福岡女子大学は、1923年、我が国初の公立女子専門学校として創立された福岡県立女子専門学校を前身としています。その後、1950年に4年制大学として開学。さらに2006年、公立大学法人福岡女子大学となりました。創立以来、女子の高等教育機関として、重要な歴史的役割を果たしてきました。

2011年4月には、国際文理学部1学部のもと、国際教養学科、環境科学科、食・健康学科の3学科を開設。これからのグローバル化時代に対応して、国際社会で活躍できる人材の育成を目指します。

PROFILE

- 留学生と日本人学生が共に暮らす学生寮、初年次1年間（留学生は在学期間）の全寮制教育：1ユニット4DKの

マンションタイプの部屋に日本人学生3人と留学生1人の4人で共同生活。

- 英語教育の重視：国際的な学びに必要な英語力を身につける。1クラス15名程度という少人数制で習熟度別のクラスを編成。
- 海外大学との連携、留学生の受入れ：海外との交流を通してグローバルな人材を育成。海外の大学と交換留学等に関する連携協定を推進。学生のニーズに対応した長期、短期の海外留学プログラムを幅広く提供。
- 国内・海外での充実した体験学習：実社会での体験を通して、未来を切り拓く力を身につける。

TOPICS

2017年4月に大学院人文社会科学研究科（博士課程）、人間環境科学研究科（博士課程）を開設する予定です。



所在地 〒825-8585 福岡県田川市大字伊田4395

交通 JR田川伊田駅から徒歩15分

TEL 0947-42-2118 FAX 0947-42-6171

設置者 公立大学法人福岡県立大学(福岡県)

開学年 1992年 (法人設立年 2006年)

学生数 1,107名 教員数 108名 職員数 21名



西日本で数少ない福祉系総合大学

HISTORY & MISSION

福岡県立保健婦学校(1945年設置)と福岡県立保育専門学院(1952年設置)を起源とし、1992年に開学、2006年に公立大学法人福岡県立大学として第2のスタートを切りました。人間社会学部と看護学部を有する福祉系総合大学として、関連する分野に関する幅広い視野を持ち、保健・医療・福祉の現場で中核となって活躍する資質を持った優秀な職業人を育成します。また、社会のニーズに応え、地域に根ざし、地域とともに発展する公立大学を目指しています。

PROFILE

- 「教員と学生の近さ」「学生同士の緊密な繋がり」を大事にした少数精鋭の教育を実践し、入学時の宿泊フォーラム、教養教育や基礎ゼミを充実しています。

- 人間社会学部:人間の幸福=福祉を中心に、専門的知識・技術と実践力を習得します。公共社会、社会福祉、人間形成の3学科を有機的に結合させ、福祉社会の実現を目指す人材を育成します。
- 看護学部:幅広い教養と豊かな人間性を備え、看護の専門職としての確かな判断力と実践能力を身につけ、他の専門職と協働し、健康上の課題に主体的・創造的に対応できる「看護職」を育成しています。

TOPICS

多様化する社会的ニーズに対応できる人材育成を目指すために、学部学科横断型の履修ができる「全学横断型教育プログラム」を実施しています。援助力養成、国際交流、キャリア形成支援の3教育プログラムに加え、2016年度から保健福祉情報教育プログラムを開始しました。



学長：柴田洋三郎
SHIBATA Yosaburo
組織細胞学、分子解剖学、
電子顕微鏡学
任期:2016.4～2018.3

外国語学部

経済学部

文学部

法学部

M

地域創生学群

社会システム研究科

M

D

国際環境工学部

M

D

(独立研究科・専門職大学院)

マネジメント研究科

北九州市立大学

The University of Kitakyushu



所在地 〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
交通 北九州モノレール線競馬場前北九州市立大学前から徒歩3分
TEL 093-964-4004 FAX 093-964-4000
設置者 公立大学法人北九州市立大学(北九州市)
開学年 1950年 (法人設立年 2005年)
学生数 6,674名 教員数 261名 職員数 76名



きめ細かなサポート体制でキャリアアップを支援

HISTORY & MISSION

北九州市立大学は、「北方」「ひびきの」の2つのキャンパスに5学部1学群4研究科を擁する総合大学です。1946年に旧小倉市が、アジアに近い北九州の地理的位置と国際化への対応の必要性から設立した小倉外事専門学校を起源としています。

1950年に米英科、中国科から成る北九州外国語大学へ昇格。1953年には商学部(現 経済学部)を開設、名称を北九州大学へ改めました。その後、文学部(1966年)、法学部(1973年)を設置し、2001年には北九州市が進める「北九州学術研究都市」の中核的機関として国際環境工学部を開設するとともに、北九州市立大学と改称。2005年、公立大学法人北九州市立大学となり、新たに地域創生学群(2009年)を設置し、地域に根ざした公立大学としての使命を果たしています。

PROFILE

開学理念の“自主的で開拓者精神に満ちた個性豊かな社会人の育成”を継承し、2011年4月に「地域に根ざし、時代をリードする人材の育成と知の創造」を目標に掲げ策定した第2期中期計画は今年度、最終年を迎えます。現在、目標の達成に向け、教育研究、学生支援、地域貢献でのさらなる充実に取り組んでいます。

TOPICS

今年創立70周年を迎えました。4月に新図書館がオープン、今後は様々な記念行事が実施されます。

2015年度、文部科学省の補助事業「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に代表校として採択され、学生の地元定着支援等を推進中です。

10月には、本学にて公立大学学長会議を開催予定です。



学長：近藤倫明
KONDO Michiaki

認知心理学

任期:2015.4～2017.3

経営学部

地域創造学部

国際社会学部

情報システム学部

看護栄養学部 M
D

経済学研究科 M

国際情報学研究科 M

長崎県立大学 University of Nagasaki



所在地 〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123
交通 松浦鉄道大学駅から徒歩5分
TEL 0956-47-2191 FAX 0956-47-6941
設置者 長崎県公立大学法人(長崎県)
開学年 2008年 (法人設立年 2005年)
学生数 3,048名 教員数 160名 職員数 54名



長崎からアジア・世界の発展に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、長崎県立佐世保商科短期大学(1951年創設)を前身とする長崎県立大学(1991年開学)と、長崎県立女子短期大学(1950年開学)を前身とする県立長崎シーボルト大学(1999年開学)を起源に持ちます。それぞれの伝統や実績のうえに更なる進化を目指し、2008年に2大学を統合し、新たな「長崎県立大学」として開学しました。

2016年4月には5学部9学科に再編し、経営学部、地域創造学部、国際社会学部、情報システム学部を開設しました。グローバル化や情報化に対応できる人材育成と共に、教育内容を実学(現場)重視の実践的な内容へ一新し、「主体的に考え、行動できる人材」の育成を目指します。

PROFILE

長崎県の歴史・文化・地理的特性を踏まえ、地域経済の

発展と県民の健康・生活・文化の向上を図る学術文化の中心としての役割を担うべく、次の3つのことを理念・目的としています。

- 人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成
- 長崎に根ざした新たな知の創造
- 大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献

TOPICS

2013年度に採択された文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」の一環として、長崎のしまについて学ぶ「しまナビ」プログラムを実施しています。事前指導や「しま」でのフィールドワーク、学習成果の発表や地域への提案を行うことで、問題解決力等の社会人基礎力を養成します。



学長：太田博道

OHTA Hiromichi

生物有機化学

任期:2015.4～2019.3

文学部 M
D

環境共生学部 M
D

総合管理学部 M
D

熊本県立大学 Prefectural University of Kumamoto



所在地 〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
交通 JR熊本駅からバスで交通センターへ、交通センターからバス40分
TEL 096-383-2929 FAX 096-384-6765
設置者 公立大学法人熊本県立大学(熊本県)
開学年 1949年 (法人設立年 2006年)
学生数 2,244名 教員数 92名 職員数 34名



学長：半藤英明
HANDO Hideaki
日本語学
任期：2016.4～2020.3

地域に生き、世界に伸びる大学

HISTORY & MISSION

熊本県立大学は1947年に熊本県立女子専門学校として創立し、1949年に熊本女子大学に移行。1994年総合管理学部設置と同時に男女共学化し、熊本県立大学に改称。2006年に公立大学法人化した、創立から69年の伝統を誇る公立大学です。

人文科学、自然科学、社会科学を網羅する文、環境共生、総合管理の3学部、及び学部に直結した大学院3研究科で構成されています。

「地域に生き、世界に伸びる」を目標に、地域に根ざし世界に向かってはばたく、優れた人材を育成しています。

PROFILE

●本学では、理論と実践の融合を体験する教育の場として、熊本県全体をキャンパスとし、「地域に生きる教育」を行っ

ています。「新熊本学」などの講義で地域を様々な角度から学びつつ、地域体験型教育「もやいすと」育成プログラムやフィールドワークなど現場での体験を通して、実践力を育みます。

●カリキュラムと就職支援・資格試験対策などのキャリアサポートを学年毎に体系的に連動させたキャリアデザイン教育を展開していきます。

TOPICS

2014年度に文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、「COC推進室」を設置し、全学をあげて地域を志向した教育・研究を推進しています。地域と協働で課題解決にあたりながら、地域活性化のキーパーソンとなる学生を各地域へ送り出します。



所在地 〒870-1201 大分市大字廻栖野 2944-9

交通 JR大分駅からバス30分

TEL 097-586-4300 FAX 097-586-4370

設置者 公立大学法人大分県立看護科学大学(大分県)

開学年 1998年 (法人設立年 2006年)

学生数 413名 教員数 62名 職員数 12名



学長：村嶋幸代
MURASHIMA Sachiyo
公衆衛生看護学
任期：2015.4～2018.3

時代・社会とともに進化する看護・看護学の教育研究の拠点として

HISTORY & MISSION

1998年、心豊かな看護職の育成、看護学の考究、地域社会への貢献を建学の精神として開学しました。2002年には、大学院修士課程（看護学専攻）、2004年には博士課程（看護学専攻）を開設、2009年からは「健康科学専攻」を設置し、保健医療福祉に関する専門性の高い人材育成と、研究推進を図っています。

PROFILE

「ヒト、人、人間」の総合的な理解の下で、対象者の状況を的確に判断し、自律して最適な看護を提供できる以下の能力を備えた人材を育てることを目指しています。

- 生命の尊厳に対する感性と想像力
- 生物学的なヒトから社会で生活する人間までを科学的に理解できる能力

- いかなる人とも対等なコミュニケーションができ、人を大切にできる能力

TOPICS

2008年から大学院修士課程で、全国に先駆けてナースプラクティショナー（高度の判断力を持ち、特定の医療行為等もできる看護師）の養成を開始し、2016年には本コースが「特定行為に係る看護師の研修制度」に基づく研修機関として厚生労働大臣の指定を受けました。2011年には、修士課程で保健師教育と助産師教育を開始しました。

学士課程では4年間をかけて看護師教育を行っています。2015年からCOC事業による「予防的家庭訪問実習」をカリキュラムに編成。1～4年生のチームによる実習が本格的に始まりました。また、新たに養護教諭(1種)養成課程を開設しました。



所在地 〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地 1

交通 JR 宮崎駅からバス 30分

TEL 0985-59-7700 FAX 0985-59-7771

設置者 宮崎県

開学年 1997年

学生数 431名 教員数 60名 職員数 18名



実践から学び、他者に責任を負える看護専門職を育成

HISTORY & MISSION

宮崎県立看護大学は1997年、ナイチンゲール看護論を基盤に、その継承・発展を目指した看護学教育・研究を開始しました。学部では、人間に備わっている力や、つくりつられていく人間社会の仕組みの中で病んだり傷ついたりするプロセスについて大もとから学び、人々がうまく生きていけるよう、自己の持てる力を差し出す心と技を鍛えていきます。節目ごとに実際に体験し振り返りつつ成長していく教育課程を、学生と教員との双方向授業のもとに展開しています。大学院博士課程は2008年に完成し、変化の激しい時代のニーズに応えられる看護を目指して、地域の人々とともに健康な生活環境をつくりだすための知見を探り、実践で確かめ広げていく努力を重ねています。

PROFILE

〈看護学部のアドミッション・ポリシー〉

- 健康と生活に関心を持ち、自立した日常生活力を身につけようとしている人
- 他者の言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを論理的に表現できる人
- まわりの人に感謝し、自分を信じ人を信じ、みんなで伸びていこうとする人
- 未知への好奇心と新しいことを受け入れて変化できる柔軟性をもつ人
- 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に学ぶ姿勢をもつ人

TOPICS

- 2014年8月から感染管理認定看護師教育課程を開設。



学長：瀬口チホ
SEGUCHI Chiho

地域看護

任期：2015.4～2017.3



所在地 〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1番地2

交通 JR宮崎駅から徒歩約25分

TEL 0985-20-2000 FAX 0985-20-4820

設置者 公立大学法人宮崎公立大学(宮崎市)

開学年 1993年 (法人設立年 2007年)

学生数 910名 教員数 31名 職員数 24名



幅広く学び総合力を身につけるリベラル・アーツ大学

HISTORY & MISSION

宮崎公立大学は、高い識見と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材を育成するとともに、広く地域に開かれた大学として生涯学習の振興、産業経済の発展及び文化の向上に貢献することを目的として、宮崎公立大学事務組合の設置により1993年に開学しました。その後、2007年に公立大学法人が設置する大学となり、2011年には法人の設立団体が宮崎市になりました。

教養教育中心の小規模大学で、日本の国公立大学の中で数少ない本格的なリベラル・アーツ大学です。狭く個別的な分野を研究するのではなく、自由な精神で学問の本質を研究し、必要と思われる専門知識を幅広く取り入れて応用する知恵、時代の困難に広い視野で向き合うことができる力を養います。

PROFILE

- 少人数ゼミ教育：少人数のグループによる双方向的指導を行っており、学生と教員の関係が非常に緊密。
- 国際交流：6カ国7大学（中国・韓国・ニュージーランド・カナダ・英国・米国）との間で、留学生・研修生の派遣・受入れ。
- 地域貢献：地域に開かれた大学として市民の生涯学習の振興、産業経済の発展及び学術・文化の向上に貢献。

TOPICS

2014年度から専門課程と教養課程で構成された新カリキュラムを導入。専門課程は、従来の幅広い教育内容を「言語・文化」「メディア・コミュニケーション」「国際政治経済」の3専攻に集約。教養課程では、幅広い教養や語学・ICT等の実践的なスキルを修得。



学長：林 弘子
HAYASHI Hiroko

労働法
任期：2013.4～2017.3



所在地 〒903-8602 那覇市首里当蔵町1丁目4番地

交通 ゆいレール線首里駅から徒歩10分

TEL 098-882-5000 FAX 098-882-5033

設置者 沖縄県

開学年 1986年

学生数 538名 教員数 77名 職員数 19名



沖縄文化のもつ個性の美と人類普遍の美を追求

HISTORY & MISSION

沖縄県立芸術大学は、沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的芸術文化の形成・発展を担う人材の育成を目的とし、1986年に開学しました。美術工芸学部、音楽学部、大学院、附属研究所、附属図書・芸術資料館を完備した総合芸術大学です。

我が国の最南に位置する立地から、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、沖縄の芸術文化との関わりを明らかにし、その広がりを追究して、汎アジアの芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関を目指しています。

PROFILE

- 美術工芸学部：沖縄の伝統美術工芸をはじめ、新しい創造的な芸術文化の形成、発展を担う人材を育成する。
- 音楽学部：沖縄の伝統音楽・芸能をはじめ、西洋・東洋にわたる芸術音楽を体系的に教授研究し、音楽芸術分野において社会に貢献できる人材を育成する。
- 附属研究所：地域の伝統芸術及びその関連分野の研究・調査を行い、伝統芸術を解明する。

TOPICS

- 2016年度から現代沖縄音楽やアートマネジメントも学べる「沖縄文化コース」を音楽学部に開設しました。
- 2016年度に開学30周年を迎えました。今後も魅力あふる大学作りを進めていきます。



学長：比嘉康春

HIGA Yasuharu

琉球古典音楽

任期：2014.7～2018.7



所在地 〒902-8513 那覇市与儀1丁目24番1号
交通 ゆいレール線旭橋駅下車、那覇バスターミナルからバス15分
TEL 098-833-8800 FAX 098-833-5133
設置者 沖縄県
開学年 1999年
学生数 383名 教員数 38名 職員数 13名



地域が求める多様な看護職者の育成を目指して

HISTORY & MISSION

沖縄県立看護大学は、県立看護学校の統合と発展的閉校を経て1999年に開学しました。2004年には大学院保健看護学研究科(博士前期課程と博士後期課程)を、さらに2008年には別科助産専攻を新設しました。大学院では、2009年から「老人看護」「慢性看護」「がん看護」「精神看護」の4分野の専門看護師教育を開始し、2011年には先端保健看護分野に「島嶼保健看護領域」を新設し、2013年からは「小児看護」の専門看護師教育を開始しました。

本学は40の有人島を有する沖縄県で、県民の健康と福祉に貢献し、役割を果たせる看護職者の養成を目標としています。そのために学部では全員が看護師と保健師の国家試験受験資格を得られる教育課程を用意し、大学院ではそれぞれの分野でリーダーになれる高度実践看護師の育成に力を入れています。また、深刻な助産師不足解消のため、

別科も含め30名の助産師を育成しています。

PROFILE

2011年度入学生より教養科目、専門教養科目、広域・基盤看護科目、生涯発達看護科目、統合科目から構成される新しい教育課程が適用されています。教養科目では幅広く学問を学び知性と感性を高め、専門教養科目では看護学の基礎を学び、各看護科目と統合科目では実践に必要な技術・態度と応用能力を養います。

TOPICS

文部科学省「島しょにおける包括的専門看護師の養成」の成果として、2014年度から「実践島嶼保健看護」科目群を正規の教育課程に置き、島嶼県で役割を果たすプライマリヘルスケアを専門とする看護職者養成を継続しています。



学長：嘉手苺英子
KADEKARU Eiko
看護学（基礎看護）
任期：2015.4～2019.3

所在地 〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1
 交通 名護バスターミナルからタクシー 10分
 TEL 0980-51-1100 FAX 0980-52-4640
 設置者 公立大学法人名桜大学(北部広域市町村圏事務組合)
 開学年 1994年 (法人設立年 2010年)
 学生数 2,085名 教員数 101名 職員数 49名



学長：山里勝己
 YAMAZATO Katsunori
 アメリカ文学、アメリカ文化論
 任期：2014.4～2017.3

国際社会で活躍できる人材育成

HISTORY & MISSION

名桜大学は、名護市を中心とした沖縄県北部12市町村と沖縄県の出資による公設民営の大学として1994年に開学し、2010年、設置者変更により公立大学法人となりました。「平和・自由・進歩」を建学の理念としています。

今後の益々の教育研究活動の充実発展、その成果により一層地域に貢献できる大学を目指します。

PROFILE

- 多様な現代社会に生きるからこそ教養教育を重視
知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人を育成するため「名桜型リベラルアーツ教育」を展開。
- 幅広くユニークな学部構成—国際学群
国際学類を「国際文化」「語学教育」「経営」「情報システ

ムズ」「診療情報管理」「観光産業」の6専攻で構成。主専攻に副専攻を加え、2つの専門性を獲得することも可能。

●健康支援人材を育成—人間健康学部

スポーツ健康学科(公立大学唯一)と看護学科において、人間としての生き方を探究し、人間の尊厳と権利を擁護できる能力を涵養することにより健康支援人材を育成。

TOPICS

琉球大学と共同申請した「新たな地域社会を創造する『未来叶い(ミライカナイ)』プロジェクト」が、平成27年度文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択。沖縄県、自治体、NPO、民間団体、企業及び大学等、18の事業協働機関が連携し、地域における雇用創出・若者定着のための取組や、「地域志向型リーダー」育成のためのカリキュラムの開発・実施を行います。